

【事業の概要】

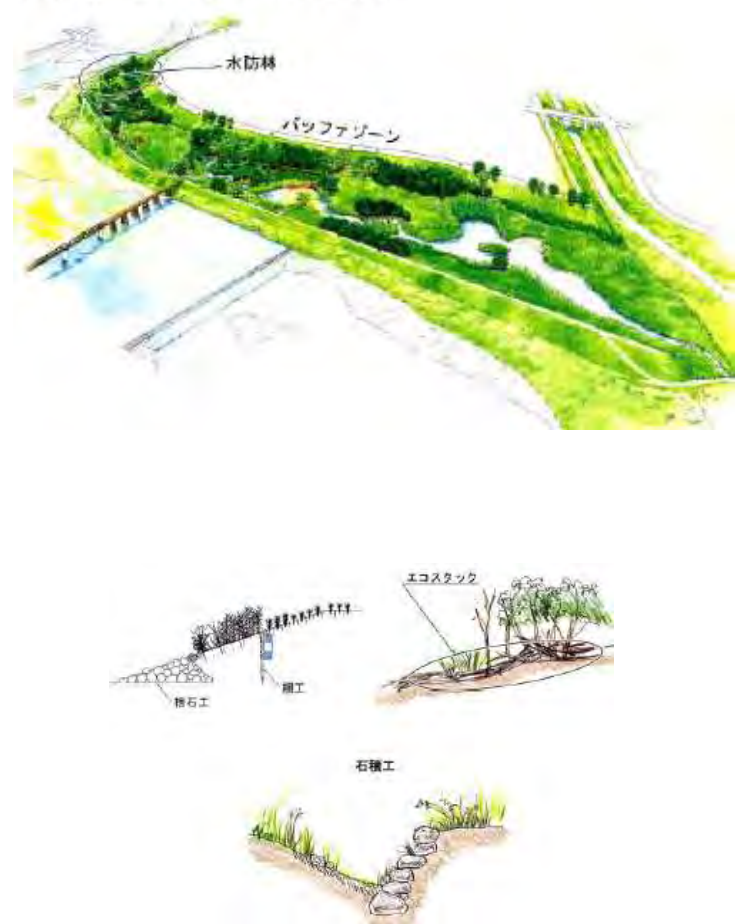
事業名	河川環境事業（ビオトープ）		
実施主体	国土交通省	事業年度	平成12年度～
事業分類	<input checked="" type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 （主な対象：動植物全般）		
実施目的	<input type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input checked="" type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input checked="" type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	庄内川志段味地区 33.8kp 野添川合流点付近（名古屋市守山区上志段見西浦）		
連携機関	土岐川・庄内川流域ネットワーク		
事業の概要	ビオトープの設置によりまちづくりの進む庄内川中流域にサクチュアリを確保し多様な生息種の環境整備を図る。		
主な事業箇所と内容	① 発生材の有効利用（竹、石、木） ② 現地材の有効利用（バフファ機能としての竹林・水衝部への水防林・生息環境として石・木・土・草地） ③ ビオトープ整備による多様な生息種の環境整備。		
事業の効果	① 消却処分を行わないためCO2の削減が図られる。 ② 建設残土の抑制。 ③ 生物生息環境の整備により、自然豊かな河川の創出を図る。		

【参照】

URL	http://www.cbr.mlit.go.jp/local_info/eco/jirei/pdf/01.pdf
-----	---

【概要図等】

【概要図等】 ビオトープ計画図（サクチュアリ）



【事業の概要】

事業名	魚類の生息環境の保全・創出		
実施主体	国土交通省	事業年度	平成19年度
事業分類	<input checked="" type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input type="checkbox"/> 生態系全般 <input checked="" type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 （主な対象：アユ、ウグイ、オイカワ、ヨシノボリ類）		
実施目的	<input type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input checked="" type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	17.4kp 小田井床止め（庄内緑地付近）		
連携機関	—		
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 対象地点における生息魚類を把握し対象魚類を選定 河道形態を把握するため、過去40年間の河道の変換を整理 過去の流量観測データから、等地点の流況特性を明確にした 対象魚類の遡上特性を考慮して魚道形式、設置位置、基本諸元等を検討。 魚道比較検討により魚道機能、治水面、経済性等から最適な魚道形式を選定 		
主な事業箇所と内容	魚道工（付帯工を含む）		
事業の効果	平成20年5月、アユをはじめとする回遊魚の遡上が確認された。		

【参照】

URL	http://www.cbr.mlit.go.jp/local_info/eco/jirei/pdf/02.pdf
-----	---

【概要図等】



小田井床止 左岸魚道遡上状況（新設）

目名	科名	種名	捕獲(匹)
コイ	コイ	オイカワ	1
		コウライモロコ	7
サケ	アユ	アユ	79
カサゴ	ハゼ	ウキゴリ	12
		マハゼ	3
個体数計			102
種類数計			5



※調査は1日（5月下旬 9:00～17:00）で実施

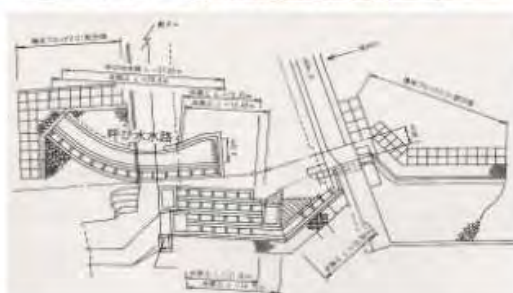
H20.5

小田井床止左岸魚道にて捕獲された天然遡上アユ(体長5～10cm)

【事業の概要】

事業名	魚がのぼりやすい川づくり推進モデル事業 (丸形隔壁階段式魚道 平成7年完成)		
実施主体	国土交通省	事業年度	平成5年～
事業分類	<input checked="" type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input type="checkbox"/> 生態系全般 <input checked="" type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象: アユ、アマゴ、イワナ)		
実施目的	<input type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input checked="" type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	岐阜県 揖斐川町 広瀬付近 坂内川		
連携機関	—		
事業の概要	○坂内砂防ダム魚道 既設堰堤に設置した丸形の隔壁の階段式魚道である。本堤下流側に土砂溜めと流量コントロールのための余水吐きを設けている。また、副堤の魚道には呼び水路を備え、魚を誘導するようになっている。		
主な事業箇所と内容	延長71m 勾配1/10 魚道幅1.0m		
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・アユを用いた遡上実験では本堤部魚道で1日で40%の遡上を確認。 ・魚道には様々なタイプがあるが、砂防堰堤に設ける1/10程度の魚道としては、「丸形隔壁の階段式魚道」が多くの種類の魚を最も多くのぼらせている。(現地調査結果) 		

【概要図等】



【参照】

URL	http://www.cbr.mlit.go.jp/local_info/eco/jirei/pdf/07.pdf
-----	---

【事業の概要】

事業名	根尾川魚道改良(棚田式魚道)		
実施主体	国土交通省	事業年度	平成12年度
事業分類	<input checked="" type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input type="checkbox"/> 生態系全般 <input checked="" type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象: アユ等の小型魚)		
実施目的	<input type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	岐阜県 揖斐郡 大野町 根尾川		
連携機関	—		
事業の概要	<ol style="list-style-type: none"> ①魚道の間口を広げ、180度どこからでも遡上可能構造とした。 ②床固工の前低保護工内に魚道規模を納めることにより、下流部の川床低下に伴う浮き上がり現象を無くした。 ③自然石で水の影を作って途中に魚の休憩場所を確保すると共に、魚道底面の凹凸による減速効果と床固工天端に堰上げ効果を発現させて、遡上しやすい魚道とした。 ④アユの遡上可能な流量・流速に対応した構造である。 		
主な事業箇所と内容	根尾川 魚道改良 1式(横3.3m、縦1.0m) 8段構造		
事業の効果	<ol style="list-style-type: none"> ①アユの遡上促進 ②コスト縮減(他の魚道と比較して安価である) ③工期短縮(漁期のシーズンオフ期間中に施工完了) 		

【概要図等】



(右側: 既設の階段式魚道、中央: 棚田式魚道)

<棚田式魚道>



<元気良く魚道をのぼるアユ>



【参照】

URL	http://www.cbr.mlit.go.jp/local_info/eco/jirei/pdf/25.pdf
-----	---

【事業の概要】

事業名	ヨシ原復元		
実施主体	国土交通省	事業年度	平成12年度～
事業分類	<input checked="" type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象：ヨシ及びヨシ原に生息する生物)		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input checked="" type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	愛知県 三重県 木曾川、長良川 6km～13km 程度の区域		
連携機関	沿川住民		
事業の概要	水質の浄化や河川環境の向上を図り、多様な生物が生息できるような環境を作るため近傍での護岸工事による掘削残土（ヨシ根土混入）および浚渫残土を利用してヨシ原が減少しているところに盛土を行い、ヨシ原を再生する。		
主な事業箇所と内容	木曾川立田地区、長良川下坂手・上之輪新田・築戸地区 <input checked="" type="checkbox"/> 同じ川のヨシ根と土を混ぜたもので施工 <input checked="" type="checkbox"/> ヨシ山が流れなどで崩れないように、周りを大型の土嚢で保護 <input checked="" type="checkbox"/> 沿川の住民と一体でヨシ原作りや観察を行い再生に努める		
事業の効果	ヨシ原を再生することにより、水質の浄化や河川環境の向上を期待、多様な生物が生息できる環境をつくる。		

【参照】

URL	http://www.cbr.mlit.go.jp/local_info/eco/jirei/pdf/29.pdf
-----	---

【概要図等】



【事業の概要】

事業名	ヤナギ植栽護岸		
実施主体	国土交通省	事業年度	平成3年～11年
事業分類	<input checked="" type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象：ヤナギ、ヨシ原に生息する生物)		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input checked="" type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	岐阜県 長良川右岸 22k 付近		
連携機関	—		
事業の概要	水面では、水鳥の生息場となっているため、水面から高水敷上への遮蔽を行うことを目的としてヤナギ低木の植栽を実施した。また、水際部では、ヨシ根を混入した土を敷均したり、地盤高を低くしたりして、水際植栽にも考慮した。また、全面にふとん籠（又は木工沈床）を置き、土砂の流出を防止した。		
主な事業箇所と内容	長良川右岸 22k 付近（ヤナギ植栽護岸）約 2,400m		
事業の効果	一連の区間のうち、上流部については目的としていたヤナギ類が良好に生育し、追跡調査結果からも鳥類、魚類などが確認されており、鳥類の隠れ場となるなど良好な環境が復元できたものと思われる。		

【参照】

URL	http://www.cbr.mlit.go.jp/local_info/eco/jirei/pdf/30.pdf
-----	---

【概要図等】



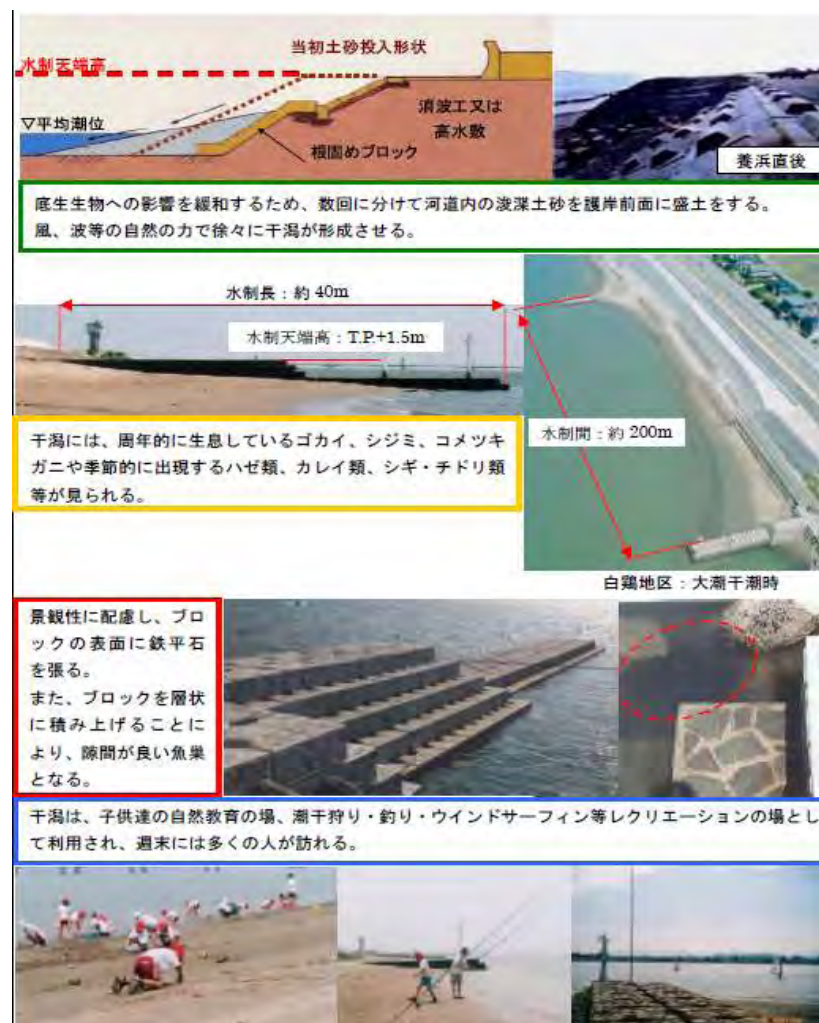
【事業の概要】

事業名	渚プラン（水制工と養浜工）		
実施主体	国土交通省	事業年度	平成6年～11年
事業分類	<input checked="" type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 （主な対象：干潟に生息する生物）		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input checked="" type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	三重県 3地区（城南・白鷺・大島）		
連携機関	—		
事業の概要	失われた干潟を造成し、河口部本来の環境を復元し、養浜した土砂が流出しないように水制工も併せて施工するものである。 ①養浜土砂は河川内の浚渫土砂を用いる。養浜方法は自然の力で干潟を形成させる。 ②景観性に配慮し、ブロック表面に鉄平石を張る。 ③水制はブロックを層状に積み重ね魚巢の役割を果たすよう考慮する。		
主な事業箇所と内容	水制：8基、養浜量：約39,000 m ³		
事業の効果	①干潟を生息域とする多様な生物が生息し、高い浄化機能を果たすことになる。 ②魚類や甲殻類の産卵場や稚魚の育成の場となる。 ③潮干狩り、釣り、バードウォッチング等のレクリエーションの場や子供達の自然教育の場となる。		

【参照】

URL	http://www.cbr.mlit.go.jp/local_info/eco/jirei/pdf/31.pdf
-----	---

【概要図等】



【事業の概要】

事業名	河川環境（柿田川）の復元		
実施主体	国土交通省	事業年度	平成13年度
事業分類	<input checked="" type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 （主な対象：魚類、底生動物）		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	柿田川 静岡県清水町柿田地先		
連携機関	—		
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・護岸強度を優先し緑化ブロックで草本による緑化とする。 ・基礎部は、貴重な水中植物等に配慮し、木工沈床を使用した。 ・洪水影響区間外の水際部は高木が繁茂できるスペースを設ける。 ・急勾配カ所の緑化は、緑化ブロックと連続遷移補強土工による護岸整備とする。 		
主な事業箇所と内容	事業規模（延長＝440m）		
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・河畔林が再生され在来種の植物の生息範囲が復元されることにより、鳥類、昆虫類等の生態系改善が図られる。 ・魚附林の形成により、魚類及び底生動物の生態系改善が図られる。 ・施工6年後護岸には植生が繁茂し、良好な状態である。 		

【参照】

URL	http://www.cbr.mlit.go.jp/local_info/eco/jirei/pdf/32.pdf
-----	---

【概要図等】



【事業の概要】

事業名	生態系と景観に配慮した砂防事業		
実施主体	国土交通省	事業年度	平成8年～12年度
事業分類	<input checked="" type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象：魚類)		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input checked="" type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	伊豆市大幡野		
連携機関	—		
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・落差は現況以上の高さにならないことを基本とするが、床固区間等やむを得ない箇所については魚道を設け魚類の活動範囲を妨げない。 ・床固工の構造は、自然の巨石を埋め込み巨石で落差を形成し、表面を自然石で覆いコンクリートをむき出しにしない。 ・流路工は、淵を形成できるように湾曲部を設ける。 		
主な事業箇所と内容	徳永川 流路工L=600m		
事業の効果	①湾曲部を設けたことにより淵・砂溜りが形成され元の環境に近い状態となった。 ②巨石等現地玉石を活用したため、従来のコンクリート張りのような違和感がない。 ③魚道を設けたため、流路工内でも魚類を確認できる。		

【参照】

U R L	http://www.cbr.mlit.go.jp/local_info/eco/jirei/pdf/33.pdf
-------	---

【概要図等】



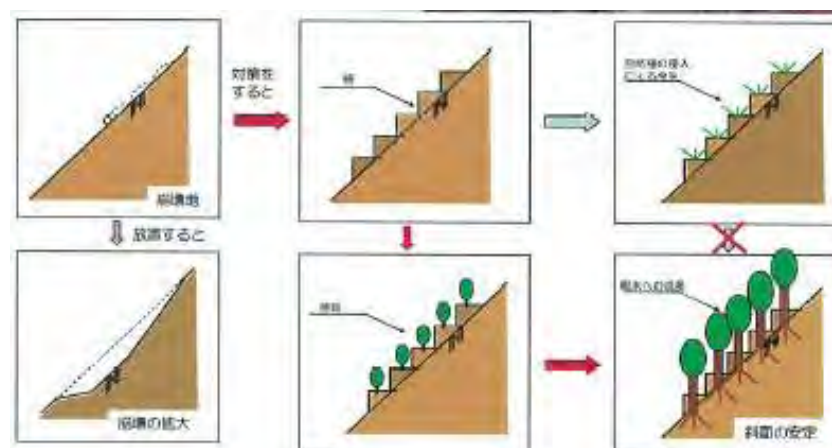
【事業の概要】

事業名	大谷山腹工・植栽工		
実施主体	国土交通省	事業年度	昭和58年度～
事業分類	<input checked="" type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input checked="" type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	静岡県安倍川上流域		
連携機関	—		
事業の概要	土石流の直撃を防ぐとともに、洪水時に多量の土砂が流出すると下流の河川において、その土砂が堆積して河床が上昇することから洪水の氾濫を防ぐために、砂防施設を整備。山腹対策は、斜面を樹木により安定化させることで表面土砂の移動を防止する。		
主な事業箇所と内容	安倍川上流大谷崩 東南稜斜面 12.6ha 階段基礎工と植栽工を組み合わせた緑化等を実施		
事業の効果	樹高10m以上に成長している箇所もある。一方で未実施箇所は土砂移動、落石によって裸地化が進んでいる。		

【参照】

U R L	—
参考文献	—

【概要図等】



【事業の概要】

事業名	地域と連携した樹林整備活動		
実施主体	国土交通省	事業年度	平成11年度～
事業分類	<input checked="" type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象: 動物、両生類、哺乳類など)		
実施目的	<input type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input checked="" type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input checked="" type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	岐阜県多治見市、土岐市		
連携機関	市・学校・一部地域		
事業の概要	昭和初期より実施された山腹工が近年、里山としての管理不足等から徐々に樹林荒廃が進みつつある。地元中学校や地域住民と国・自治体が連携して、防災機能が強く、種の多様性に富む樹林地の復元と環境学習等環境意識の向上を目的に、樹林整備活動を実施する。		
主な事業箇所と内容	多治見市笠原地区、市之倉地区、虎溪山地区、土岐市土岐津地区などモデル地区でのグリーンベルト構想の一環としての樹林整備		
事業の効果	禿げ山から再生した丘陵→より安全で豊かな都市山麓 ①防災機能の向上 ②種の多様性に富む樹林地 ③生活に憩いをもたらす自然景観 ④身近な自然体験(環境学習等)の場の創出		

【参照】

URL	http://www.cbr.mlit.go.jp/local_info/eco/jirei/pdf/63.pdf
-----	---

【概要図等】

【概要図等】

整備前

笠原の森、手入れに汗
笠原市 地元住民と共同作業

平成17年2月1日(火) 朝・夕
朝日 毎日 中日 結果 &図

笠原市笠原地区の山腹工は、昭和初期から実施されてきた。近年は里山としての管理不足等から徐々に樹林荒廃が進みつつある。地元中学校や地域住民と国・自治体が連携して、防災機能が強く、種の多様性に富む樹林地の復元と環境学習等環境意識の向上を目的に、樹林整備活動を実施する。

【事業の概要】

事業名	水際推移帯の回復(自然再生)		
実施主体	国土交通省	事業年度	平成14年～20年度 平成19年～26年度
事業分類	<input checked="" type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象: 推移帯の生物)		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input checked="" type="checkbox"/> 自然の創出 <input type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input checked="" type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	静岡県沼津市大岡黄瀬川・狩野川合流点付近 静岡県函南町肥田地区狩野川		
連携機関	-		
事業の概要	陸域と水域の二極化の進行が著しい箇所において、本来の河川らしさをあらわすように、陸域と水域の連続性を復元するため、水際推移帯を形成する。		
主な事業箇所と内容	○沼津市大岡黄瀬川・狩野川合流点付近 冠水頻度をあげるため推移帯整備と河岸整備を実施 660m ○函南町肥田地区狩野川 固定化された洲の掘削と推移帯の整備を実施 37.6ha		
事業の効果	水際推移帯が維持されている(2008年 肥田地区)		

【参照】

URL	-
参考文献	-

【概要図等】

○大岡地区の標準断面

2006/7/24

2006/7/27

肥田試験区工事完成後の状況

試験区箇所水際推移帯が維持されている

【事業の概要】

事業名	河川環境復元形成（ヨシ等の移植）		
実施主体	国土交通省	事業年度	平成13年度～
事業分類	<input checked="" type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 （主な対象：ヨシ及びヨシ原に生息する生物）		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input checked="" type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input checked="" type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	豊川（豊橋市）豊川放水路（豊橋市、小坂井町）		
連携機関	—		
事業の概要	失われた氾濫原湿地の代償的な環境再生を図る。 ヤマトシジミ、オオヨシキリ、アシハラガニ等の指標生物の生息、中継地、越冬地等の再生。 生物の増加による水環境の改善、人工河川の景観改善。		
主な事業箇所と内容	豊川下流部 ・ヨシ原・砂州再生 ・ヨシ原移植試験 ・移植後の生育・繁茂状況、生息生物の状況確認		
事業の効果	（目標）河川と人の関係が良好であった昭和20～30年代の河川環境を望ましい姿に設定し、その機能を有する河川の生物環境の回復を図る。		

【参照】

URL	—
参考文献	—

【概要図等】

ヨシ原・砂州の再生状況

ヨシ原・砂州の再生は、平成17年に豊川放水路で試験施工を実施し、平成18年度より本格実施しています。

再生イメージ

乾田・畑、住宅等 堤防整備
 コンクリート護岸 根固ブロック 豊川放水路
 ヨシ原再生前(H17.12.5)

乾田・畑、住宅等 堤防整備
 オオヨシキリやアシハラガニ等が生息 洪水時の小魚等の避難場所 人工河川の景観の改善
 ヨシ原再生 生育基盤の造成 砂州の再生 (ヨシが延伸可能)
 ヨシ原再生後3年(H20.9.4)

【事業の概要】

事業名	祓川の河川環境改善		
実施主体	国土交通省	事業年度	平成19年度～
事業分類	<input checked="" type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 （主な対象：シロヒレタビラ・アブラボテ等希少種をはじめとする動植物全般）		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input checked="" type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	三重県多気郡多気町 祓川水門		
連携機関	—		
事業の概要	【自流のほとんど無い祓川では水門を閉鎖している期間が長期に及んだ場合、祓川上流部に一部区間において水涸れが発生し魚類の瀕死等の問題が発生する為対策を立てる】		
主な事業箇所と内容	<input checked="" type="checkbox"/> 祓川水門直下の固定堰に切り欠きを設置し、祓川水門の上流に網場を設置することにより、水門解放時にはすぐに祓川に水を供給できるようにした <input checked="" type="checkbox"/> 洪水時の河川の雨量、水位を監視し防災、安全を考慮しながら祓川に水が供給されるようにきめ細かな櫛田川可動堰及び祓川水門の操作を実施して洪水被害の危険回避と共に、祓川の水涸れ魚類の瀕死を回避している		
事業の効果	祓川水門及び櫛田川可動堰のきめ細かな調整により祓川へ通水を確保。		

【参照】

URL	—
-----	---

【概要図等】

図 祓川水門直下の状況（洪水時）

図 祓川水門下流部の状況（洪水時）
 水門閉鎖期間が長期化すると、水涸れが発生し、魚類の斃死（右上図）が発生する。

固定堰の切り欠き

対策前 祓川水門上流側の状況

対策後 祓川水門上流側の状況

【事業の概要】

事業名	堀川総合整備（マイタウン・マイリバー整備事業）		
実施主体	名古屋市	事業年度	昭和63年度～
事業分類	<input checked="" type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input checked="" type="checkbox"/> 自然の創出 <input type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input checked="" type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	愛知県名古屋市 庄内川水系堀川		
連携機関	関連市民団体		
事業の概要	河川の改修と共に、良好な水辺空間の保全創出を図り、水環境や、水質の改善に努め、快適で活気のある堀川の再生を目指す		
主な事業箇所と内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 白鳥地区（宮の渡し～住吉橋：2.6km）整備中 ● 納屋橋地区（天王崎橋～錦橋：0.4km）整備中 ● 黒川地区（田幡橋～志賀橋：0.6km）整備済 ● 名城地区（巾下橋～名城公園北端：1.6km）整備中 		
事業の効果	<input checked="" type="checkbox"/> 河川の整備をすることで、街に活気と潤いを与える。 <input checked="" type="checkbox"/> 水環境や水質の改善		

【参照】

URL	http://www.mlit.go.jp/chubu/guide_book/pdf/kasen-21.pdf http://www.nui.or.jp/project/horikawa.htm http://www.city.nagoya.jp/kurashi/seikatsu/dourokawa/horikawa/seibi/
-----	---

【概要図等】



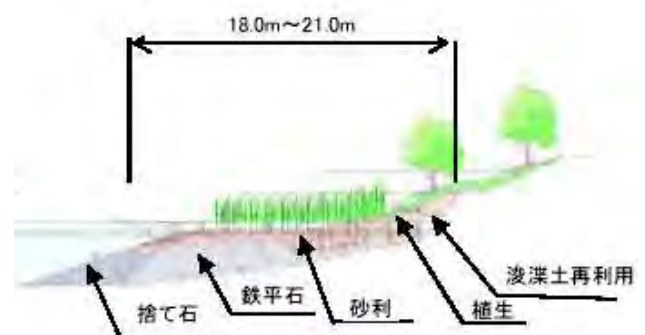
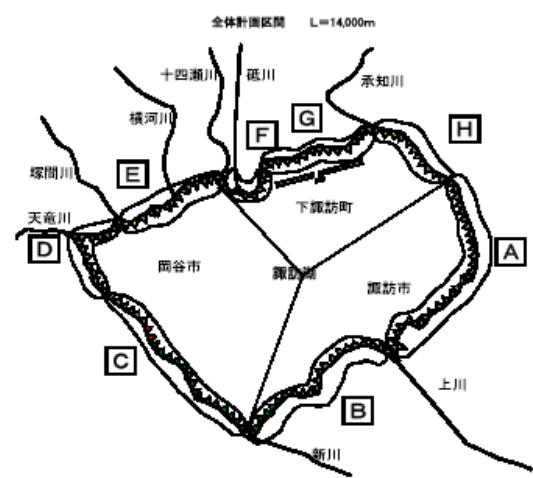
【事業の概要】

事業名	諏訪湖河川再生事業		
実施主体	長野県、国土交通省	事業年度	平成7年度～
事業分類	<input checked="" type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input checked="" type="checkbox"/> 自然の創出 <input type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input checked="" type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	長野県岡谷市、諏訪市、下諏訪町 諏訪湖		
連携機関	地元市町、関連市民団体、学識者		
事業の概要	昭和30年当時の諏訪湖を原風景として位置付け、その当時の諏訪湖が有していた自然環境の特性や内容を備え、かつ、現代のニーズにも対応した「新たな諏訪湖の風景・自然そして文化を育む湖畔づくり」を進める。		
主な事業箇所と内容	湖畔を治水、親水、レクリエーション利用、景観、自然環境に配慮して、8つのゾーンに区分けをし、各ゾーンにテーマを設定して環境整備を行っている。		
事業の効果	住民に親しまれる渚の再生が、各ゾーンの特性に合わせて進められている。		

【参照】

URL	http://www.pref.nagano.jp/xdoboku/suwaken/suwakobooklet.html http://www.pref.nagano.jp/doboku/kasen/g-gaiyo/h19gaiyo/H19hojo_saisei_suwako.pdf
-----	--

【概要図等】



【事業の概要】

事業名	自然の水辺復活プロジェクト		
実施主体	岐阜県	事業年度	平成13年度～
事業分類	<input checked="" type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象：魚類全般)		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input checked="" type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input checked="" type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	県内全域		
連携機関	産業界、学会、地域住民		
事業の概要	自然の水辺復活プロジェクトとは、岐阜県下の自然環境の保全・復元・創出を効果的に進めるため、「産学民官の協働」「人づくり」「モノづくり」「現場での研究」の4本の施策を連携させて、相乗効果により県下の自然共生を進めるプロジェクトである。		
主な事業箇所と内容	I. 「産学民官の協働」産業界、学会、地域住民、行政が問題意識を共有し、協力して自然環境に関する取り組みを実施 II. 「人づくり」自然共生や環境保護活動に携わる県民の意識や知識、技術の向上を図り、自然環境を保護・保全するための人材の育成を目的に岐阜県自然工法管理士認定制度を実施 III. 「モノづくり」自然環境の保全や復元が可能で、そこに棲む動植物への影響を緩和することができる工法を「岐阜県自然共生工法」として岐阜県知事が認定 IV. 「現場の研究」研究参加企業グループが個々の研究テーマを設定し、自然共生工法の研究開発を実河川で進めるため調査、研究フィールド「自然共生工法展示場」を提供		
事業の効果	工法研究の拡充検討を行い、全県水辺のビオトープ化構想の促進が期待される		

【参照】

URL	http://www.crcr.pref.gifu.jp/sizenkyousei/ http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s11652/project/nature_shore_restoration_project/top_main.htm
-----	--

【概要図等】



【事業の概要】

事業名	エコリバー事業（馬瀬川）		
実施主体	岐阜県下呂市	事業年度	平成16年度～
事業分類	<input checked="" type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象：)		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input checked="" type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	岐阜県下呂市馬瀬地域		
連携機関	地元市民		
事業の概要	馬瀬地域の活性化のために、二大地域資源である清流「馬瀬川」と豊かな「森林」、そしてそれらが形成する「美しい里山景観」の持つ潜在的魅力を活かし、その保全と新たな活用を図り、都市との交流を促進していく。		
主な事業箇所と内容	◎エコリバーシステム6大プロジェクト 1. 美しい山村景観を創出する 2. 川と人とのふれあいを深める 川遊びステーション整備事業・親林親水遊歩道整備事業・川のインストラクター養成事業・馬瀬川フィッシングアカデミー 3. 農と人とのふれあいを深める 4. 森と人とのふれあいを深める 5. 清流及び森林の環境保全 6. 山村の情報を発信する		
事業の効果	地域の独自性を堅持する手法として、住民の関心も高く、また、内外からも注目をされている。		

【参照】

URL	http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s11654/kako/jireisyuu/0kennai/03kasen/04maze.pdf
-----	---

【概要図等】



【事業の概要】

事業名	多自然川づくり		
実施主体	静岡県	事業年度	平成12年度
事業分類	<input checked="" type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象: 魚類、両生類、哺乳類など)		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input checked="" type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	静岡県浜松市天竜区熊 天竜川水系阿多古川		
連携機関	-		
事業の概要	静岡県における多自然川づくりは、境川(三島市・清水町)、仁科川(西伊豆町)、興津川(静岡市)、浅畑川(静岡市)、大井川(川根本町)、逆川(掛川市)、阿多古川(浜松市)などで取り組まれている。		
主な事業箇所と内容	阿多古川における多自然川づくりは、地元特産の天竜スギの間伐材を利用した護岸整備をしている		
事業の効果	護岸は木と石を用いているので、水生生物のすみかとなるとともに、柳などの植生も復元している。		

【参照】

URL	http://doboku.pref.shizuoka.jp/kasen/measures/measures03.html#03
-----	---

【概要図等】阿多古川 多自然川づくり



【事業の概要】

事業名	油ヶ淵清流ルネッサンス		
実施主体	愛知県、碧南市、安城市、西尾市、高浜市	事業年度	平成6年度～
事業分類	<input checked="" type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象: 魚類)		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input checked="" type="checkbox"/> 自然の創出 <input type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	愛知県碧南市、安城市、高浜市、西尾市		
連携機関	市民ボランティア		
事業の概要	愛知県と流域4市では、油ヶ淵水質浄化促進協議会を設立し、平成6～12年度に「清流ルネッサンス21」として、ヘドロのしゅんせつ、下水道整備など、油ヶ淵の水環境改善に取り組んできました。平成16年には、さらなる水環境改善を図るために、第二期計画(清流ルネッサンスII)を策定し、行政・市民が一体となって取り組んでいる。		
主な事業箇所と内容	湖内対策として底泥の浚渫・覆砂、ヨシの植栽による植生浄化を実施しているほか、流入河川において直接浄化施設の整備・運転、周辺農地では肥料を減らす対策などを実施。		
事業の効果	(平成19年度) 水質状況は若干の改善が見られたものの、平成22年度(2010年度)の水質目標には達していないことから、引き続き河川・湖内対策や下水道整備を始めとする各種の水質改善対策を総合的に推進するとともに、下水道への各家庭の早期接続や水環境に対する保全意識の高揚などについて、流域住民の一層の理解と協力を求めていくこととした。		

【参照】

URL	http://www.aburagafuchi.jp/web_page/renaissance2/index.html http://www.aburagafuchi.jp/web_page/kyougi_kai/osirase/pdf/H20_seirune2.pdf http://www.pref.aichi.jp/0000015017.html
-----	---

【概要図等】



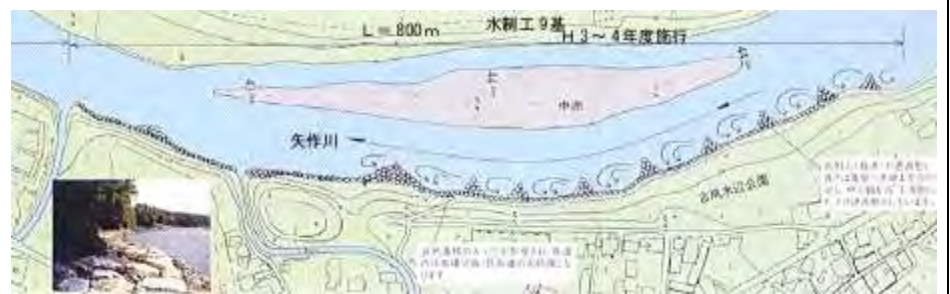
【事業の概要】

事業名	多自然川づくり（矢作川）		
実施主体	愛知県	事業年度	平成3年度～
事業分類	<input checked="" type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input checked="" type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input checked="" type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	愛知県豊田市		
連携機関	—		
事業の概要	愛知県における多自然川づくりは、水制工、柳枝工、石積み工、カゴマット工、湿生植物の再生、河原の創出、水際線・早瀬の創出、魚道の設置などが取り組まれている。		
主な事業箇所と内容	矢作川における多自然川づくりは、愛知県においても早くから取り組みが行われてきた。 巨石による水制工、玉石による低水護岸、古巣水辺公園整備：平成3～4年、平成12年水制工一部補修		
事業の効果	矢作川の水辺の整備は、矢作川全体の水に関する取り組みのシンボリックな意味も持って地域に支持されている。		

【参照】

URL	http://www.pref.aichi.jp/kasen/kasen/kasen_seibi/tashizen/tashizen.html http://www.city.toyota.aichi.jp/division_n/ae00/ae01/tanto/kankyohoukokusyo/ http://www.fklab.fukui.fukui.jp/yk/eco-civil/eco_method_1.htm
-----	---

【概要図等】



【事業の概要】

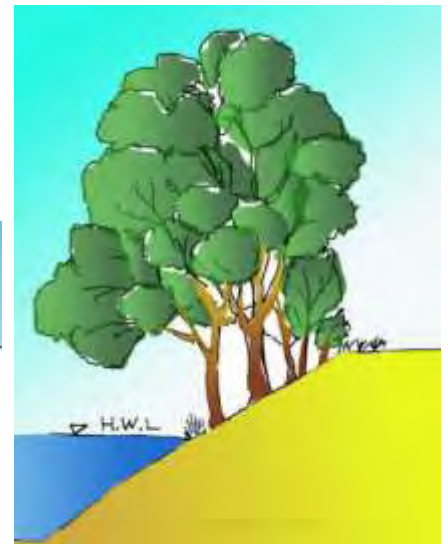
事業名	水辺の緑の回廊整備事業		
実施主体	愛知県	事業年度	平成9年度～ (事業開始)
事業分類	<input checked="" type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input checked="" type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	愛知県豊田市 逢妻女川ほか		
連携機関	NPO等関係市民団体や小中学校等		
事業の概要	愛知県では、多様な生態系の保全・緑のネットワークづくり、河川と地域との関係の再構築をめざし、NPO等関係市民団体や小中学校等と協働して、治水上支障のない区間へ植樹する「緑の回廊整備事業」を進めている。		
主な事業箇所と内容	治水上支障のない河川区域に、当地の環境に最も相応しい樹種、例えば、カシ、シイ、タブ、エノキ等を植樹し、河畔林の形成に努めている。また、植樹は地域の方々の参加によって行い、地域の方々と協働で川づくりに取り組んでいる。		
事業の効果	上流域から下流域へと続く水と緑の回廊（コリドー）を形成し、生き物の連続的な生息空間や移動経路など生態的な環境要素を構成。		

【参照】

URL	http://www.pref.aichi.jp/kasen/kasen/kasen_gaiyo/aichi_kasen_kaigan/aichi-kasen-kaigan.pdf http://www.pref.aichi.jp/kasen/kasen/kasen_seibi/tashizen/tashizen.html http://www.pref.aichi.jp/0000017883.html#TOP
-----	---

【概要図等】

施工イメージ



愛知県豊田市 逢妻女川



【事業の概要】

事業名	自然に配慮した川づくり		
実施主体	三重県	事業年度	平成2年度～
事業分類	<input checked="" type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input checked="" type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	三重県		
連携機関	-		
事業の概要	三重県では平成15年「自然に配慮した川づくりの手引き（案）第一次改定版」を作成し、自然に配慮した川づくりに取り組んでいる		
主な事業箇所と内容	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系に配慮した川づくり：名張川、久米川 <input checked="" type="checkbox"/> 魚がのほりやすい川づくり：阪内川 <input checked="" type="checkbox"/> ふるさとの川整備事業：五十鈴川、三滝川 <input checked="" type="checkbox"/> 多自然工法：蓮川（河床復元）、安楽川（魚巢）		
事業の効果	水質の浄化は進展している。一方底泥の受入れ先が難航、非特定汚染源から発生する汚れ、植生が復活、回復する過程で、ゴミの問題や外来種による水生植物の侵食の問題などが生じてきている。		

【参照】

URL	http://www.pref.mie.jp/KAWASABO/HP/kasen/jigyuu/index.htm#top http://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/11/pdf/0104.pdf http://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/11/pdf/0103.pdf
-----	---

【概要図等】

魚がのほりやすい川づくり

堰、床止め、ダムなどの河川横断施設について、魚が遡上、回避しやすい環境の改善を行います。具体的には、施設やその周辺における魚道の設置、改善など、より豊かな水循環の創出を図ります。

【阪内川の事例】

阪内川では、河川横断施設（床止め）について、全面魚道を設置することにより魚が遡上、回避しやすい環境の改善を行っています。



ふるさとの川整備事業

市町村のシンボリックな河川において、周辺の景観や地域の整備と一体となった河川改修を行い、良好な水辺空間の形成を図っています。

【五十鈴川の事例】



沿川にある伊勢神宮や祝祭場跡地利用と整合させ自然石貼りや親水護岸の整備を行っています。

【三滝川の事例】



JR鉄道橋から生桑橋までの3.8km区間で水・緑とのふれあいを図るゾーン等を設置し、市の高水敷の緑化や遊歩道の整備とあわせ、親水性や景観に配慮した低水護岸の整備を行っています。

【事業の概要】

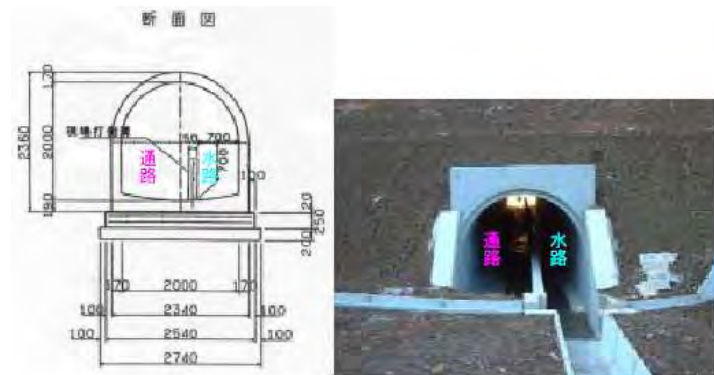
事業名	エコロードの設置		
実施主体	国土交通省	事業年度	平成13年度
事業分類	<input checked="" type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 （主な対象：タヌキ、キツネ、テン）		
実施目的	<input type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input checked="" type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	新丸山ダム 国道418号の付け替え（延長約15km）		
連携機関	-		
事業の概要	山間部を道路が通過すると野生動物の生息域が分断されることにより、野生動物が道路上を横断し、自動車と衝突事故（ロードキル）起こす可能性がある。そこで、動物が安全に道路を横断できるよう、山林管理のために盛り土部に計画されていたカルバートを人と動物兼用のカルバートとして設置した。その他に、小動物は側溝に転落すると脱出できないため、自力で脱出できるようスロープを設置した。		
主な事業箇所と内容	岐阜県八百津町峰 道路横断カルバート設置		
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> 動物の移動経路の確保 ロードキルの防止 		

【参照】

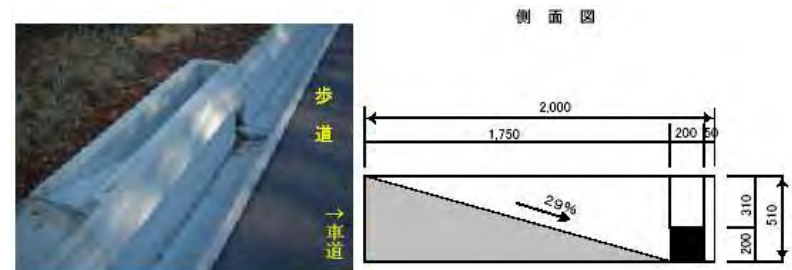
URL	http://www.cbr.mlit.go.jp/local_info/eco/jirei/pdf/16.pdf
-----	---

【概要図等】

カルバート



スロープ付側溝



【事業の概要】

事業名	御前崎港の藻場復元		
実施主体	国土交通省	事業年度	平成7年～平成17年度
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象: 藻場に生息する生物)		
実施目的	<input type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input checked="" type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	御前崎港周辺海域		
連携機関	—		
事業の概要	<input checked="" type="checkbox"/> 遊水部内へ大規模な母藻移植と食害防止対策を行い、その後の状況をモニタリング調査している。		
主な事業箇所と内容	<input checked="" type="checkbox"/> 生育するカジメを食害から保護するためウニ類の除去をし、補修再生をはかる <input checked="" type="checkbox"/> 御前崎西にて環境協調型防波堤を用いた手法「スリット式ケーソンの遊水部を利用して遊走子の供給源(マザーゾーン)となる群落を形成し植食魚類の食害から保護することで、防波堤の全面域藻場を拡大させる手法」は、藻場を形成するにあたり有効な方法であることが分かった。 <input checked="" type="checkbox"/> 食害対策は破損、劣化状況を確認し、軽度な破損は水中にて補修し、防止網に大量の付着生物がみられた場合は除去する		
事業の効果	平成15年に移植母藻の後、平成17年には第3世代の複数世帯が混生し、小規模な藻場が形成されていることを確認した。		

【参照】

URL	http://www.shimizu.pa.cbr.mlit.go.jp/kiwameru/download.html
-----	---

【概要図等】

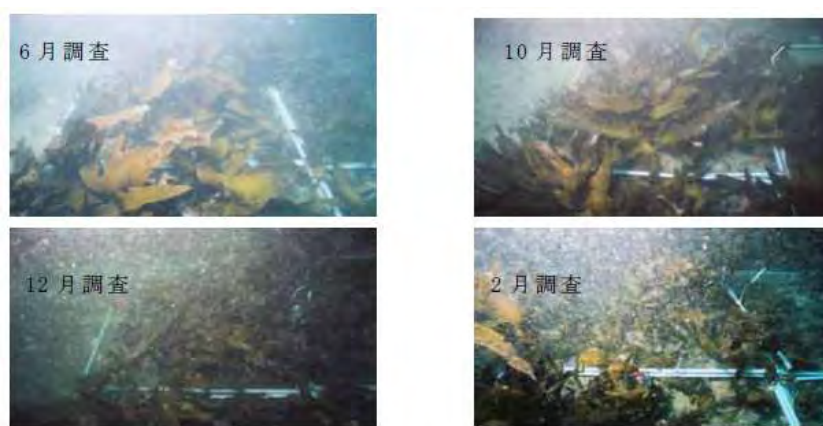


写真 3-1 No. 41-3 遊水部内のカジメ生育状況

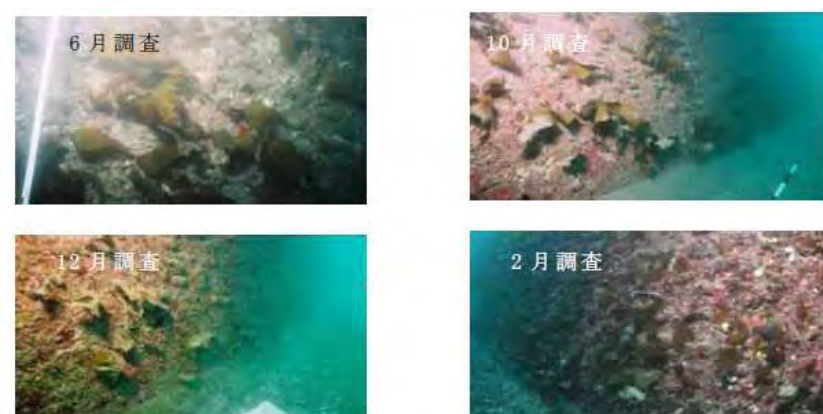


写真 3-2 No. 41-3 前面城壁面部のカジメの生育状況

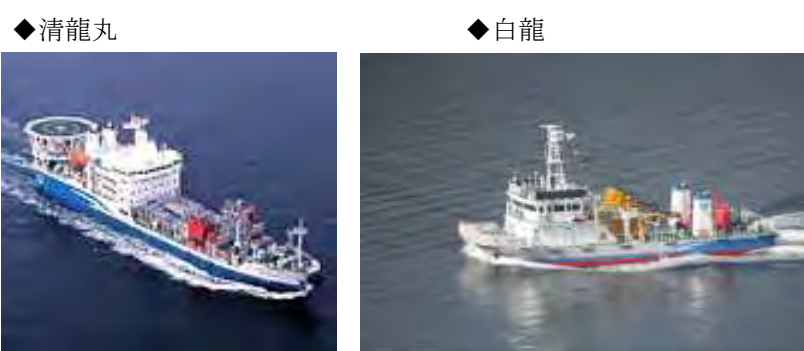
【事業の概要】

事業名	伊勢湾・三河湾内の海洋環境改善		
実施主体	国土交通省	事業年度	昭和53年～
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	伊勢湾、三河湾		
連携機関	—		
事業の概要	<input checked="" type="checkbox"/> 海洋環境改善を図り「清龍丸」と「白龍」の2隻を配備し、流出油の回収、伊勢湾内の浮遊ゴミ回収作業を行う		
主な事業箇所と内容	<input checked="" type="checkbox"/> 【清龍丸】普段は名古屋港で航路の浚渫を行いいざというときの油回収機能、防災機能を搭載している <input checked="" type="checkbox"/> 【白龍】伊勢湾及び三河湾の海面に浮遊しているゴミ・油を回収する目的の清掃兼油回収船 <input checked="" type="checkbox"/> 大雨の後の港湾内に河川から大量に流入するゴミを回収する(木材・草・ペットボトルなど) <input checked="" type="checkbox"/> 平成21年3月に新造船として供用を開始し、従来のゴミ・油回収機能の他に新たに、環境モニタリング機能が加わった		
事業の効果	<input checked="" type="checkbox"/> 日々の安全な海上交通と海域の環境を守る <input checked="" type="checkbox"/> 海の環境学習の場などを催したことにより、海洋清掃の重要さと、港湾空港部事業への理解を深められた。		

【参照】

URL	http://www.Nagoya.pa.cbr.mlit.go.jp/torikumi/safe.html
-----	---

【概要図等】



【事業の概要】

事業名	シーブルー事業（海域環境創造事業）		
実施主体	国土交通省、愛知県	事業年度	平成3年～平成16年度
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 （主な対象：バカガイ・ムラサキガイ・バイガイ・ハゼ類等）		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input checked="" type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	三河湾海域		
連携機関	—		
事業の概要	<input checked="" type="checkbox"/> 河川から流入する汚泥、ごみ、各家庭からの生活排水、工場排水などの増加により発生したヘドロについての対策 <input checked="" type="checkbox"/> 海辺に良質な砂を使い、干潟を形成したり、海底を浅くして海藻などにより自然浄化作用を高める工夫をする		
主な事業箇所と内容	<input checked="" type="checkbox"/> 中山水道航路の浚渫において発生した良質な砂を利用した覆砂（良質な砂を海に撒き、砂でヘドロの表面を覆うこと）により、汚染物質の海中への溶出を抑制し、水質の改善を図る <input checked="" type="checkbox"/> 貝類等の底生生物の回復による、海水浄化機能をも期待できる海域環境事業を実施		
事業の効果	<input checked="" type="checkbox"/> 赤潮の軽減 <input checked="" type="checkbox"/> 海水浄化能力の増大 <input checked="" type="checkbox"/> 底質環境の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 底生生物種の増加		

【参照】

URL	http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/ http://www.pref.aichi.jp/kensetsu-somu/mikawa-komu/7sea_bule/01sea_blue.html
-----	--

【概要図等】



【事業の概要】

事業名	津松阪港における海岸整備		
実施主体	国土交通省	事業年度	平成4年度～
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input checked="" type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	三雲地区・香良洲地区・津地区・松阪地区		
連携機関	—		
事業の概要	<input checked="" type="checkbox"/> 潤いのあるまちづくりの核として良好な海岸空間の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 老朽化等により安全度の低下した既存施設の改良 <input checked="" type="checkbox"/> 海岸背後の地域特性や海岸性状などに配慮した海岸整備 <input checked="" type="checkbox"/> 背後のまちづくりと一体となった良質で多面的な機能を持った安全で潤いのある海岸空間の創出		
主な事業箇所と内容	<input checked="" type="checkbox"/> 【津松阪港海岸】 <input checked="" type="checkbox"/> 前面に広がる干潟を活かした景観を形成し、隣接する船溜まりと一体化した緑の連続性の確保 <input checked="" type="checkbox"/> 利用・環境・景観面に配慮した安全性の高い海岸整備 <input checked="" type="checkbox"/> 潮干狩りなどの現状利用の促進 <input checked="" type="checkbox"/> 干潟を活かした景観の演出 <input checked="" type="checkbox"/> 水生生物に配慮した海岸整備 <input checked="" type="checkbox"/> 前浜浸食を防止する施設の設置・海岸線の面的防護・利用、環境、景観に配慮した安全な海岸保全施設の整備		
事業の効果	安心安全で快適な土地ならではの海岸整備の実現		

【参照】

URL	http://www.yokkaichi.pa.cbr.mlit.go.jp/index.html
参考文献	—

【概要図等】



【事業の概要】

事業名	名古屋港全般の緑化（名古屋港緑化計画の実施）		
実施主体	名古屋港管理組合	事業年度	昭和48年度～
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在		
実施目的	<input type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input checked="" type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input checked="" type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	名古屋港内		
連携機関	—		
事業の概要	基本方針 <input checked="" type="checkbox"/> 海洋文化・交流施設などと一体となった緑地整備 <input checked="" type="checkbox"/> 海洋性リクリエーション施設や各種スポーツ施設の充実 <input checked="" type="checkbox"/> 水辺を活かした海域から陸域につながる緑地づくり <input checked="" type="checkbox"/> 自然の中で憩い、安らぎを得られる緑地づくり <input checked="" type="checkbox"/> 港の広がりや船などの景観資源を活用した緑地づくり <input checked="" type="checkbox"/> 背後地域の公園とも連携した緑のネットワーク形成		
主な事業箇所と内容	内港・金城地区：9箇所の緑地整備 西部地区：8箇所の緑地整備 南部地区：5箇所の緑地整備を計画 （平成20年代前半を目標に322haの緑地を計画）		
事業の効果	平成19年度末現在、緑地計画面積322haのうち255haが供用されている。		

【概要図等】



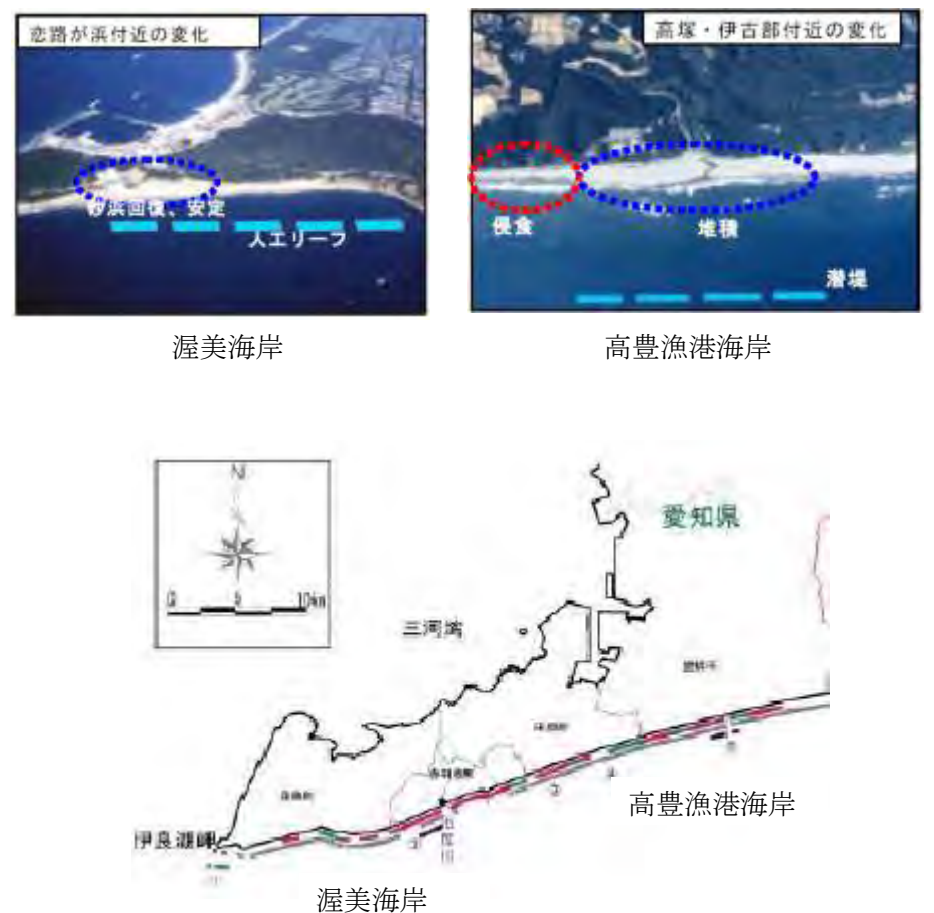
【参照】

URL	http://www.port-of-nagoya.jp/ryokuti/index.htm
参考文献	—

【事業の概要】

事業名	海岸環境の保全整備		
実施主体	愛知県	事業年度	平成15年度～
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 （主な対象：海浜植生、アカウミガメなど）		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input checked="" type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	愛知県渥美海岸、田原・豊橋海岸、高豊漁港海岸、二川漁港海岸		
連携機関	—		
事業の概要	海岸侵食の激しい地区における侵食の防止・砂浜の保全により海浜植生やアカウミガメ産卵地を保全		
主な事業箇所と内容	<input checked="" type="checkbox"/> 渥美海岸（田原市）：人工リーフ設置、アカウミガメ産卵地・海浜植生保全 <input checked="" type="checkbox"/> 田原・豊橋海岸（田原市）：消波堤・潜堤の設置、砂浜の侵食防止 <input checked="" type="checkbox"/> 高豊漁港海岸（豊橋市）：離岸堤の設置、砂浜の侵食防止、アカウミガメ産卵地保全 <input checked="" type="checkbox"/> 二川漁港海岸（豊橋市）：既存消波堤の改良、アカウミガメ産卵地・海浜植生保全		
事業の効果	波浪を低減、砂浜を維持・回復、海岸自然の回復		

【概要図等】



【参照】

URL	http://www.pref.aichi.jp/kasen/kaigan/kaigan_keikaku/ensyuunada/index.htm
-----	---

【事業の概要】

事業名	エココースト事業		
実施主体	三重県、国土交通省	事業年度	平成8年度～13年度
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input type="checkbox"/> 生態系全般 <input checked="" type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象：アカウミガメ)		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input checked="" type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	三重県松阪市、伊勢市、明和町(伊勢湾西南海岸) 三重県紀宝町(紀宝海岸)		
連携機関	-		
事業の概要	海岸浸食の激しい地区における浸食の防止・砂浜の保全により海浜植生やアカウミガメ産卵地を保全		
主な事業箇所と内容	<input checked="" type="checkbox"/> 松阪市、伊勢市、明和町(伊勢湾西南海岸)：養浜施工、アカウミガメ産卵地・海浜植生保全 <input checked="" type="checkbox"/> 紀宝町(紀宝海岸)：人工リーフ、養浜施工、アカウミガメ産卵地保全		
事業の効果	波浪を低減、砂浜を維持・回復		

【参照】

U R L	http://www.cbr.mlit.go.jp/mie/jigyo/kaigan/syokai/seinankaigan/index.html http://www.cbr.mlit.go.jp/2002hoseiyosan/03chisui.htm
-------	--

【概要図等】



■アカウミガメ

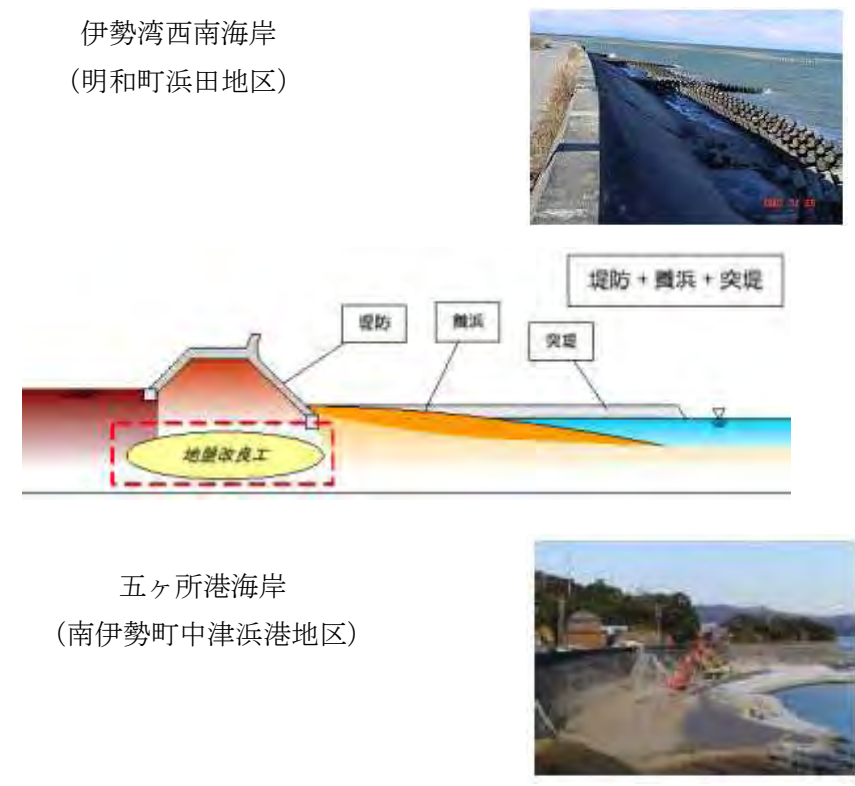
【事業の概要】

事業名	人工リーフ、人工海浜の整備		
実施主体	三重県	事業年度	平成15年度～ (海岸保全基本計画策定時)
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象：海浜植生、アカウミガメなど)		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	三重県伊勢湾沿岸、熊野灘沿岸		
連携機関	-		
事業の概要	海岸浸食の激しい地区における浸食の防止・砂浜の保全により海浜植生やアカウミガメ産卵地を保全		
主な事業箇所と内容	<input checked="" type="checkbox"/> 四日市(磯津) 離岸堤・養浜 <input checked="" type="checkbox"/> 明和町(伊勢湾西南) 突堤・養浜 <input checked="" type="checkbox"/> 鳥羽市(鳥羽海岸) 人工海浜 <input checked="" type="checkbox"/> 志摩市(志摩海岸) 人工リーフ <input checked="" type="checkbox"/> 南伊勢町(五ヶ所港海岸) 人工海浜・人工リーフ <input checked="" type="checkbox"/> 紀北町(紀伊長島海岸) 人工海浜 <input checked="" type="checkbox"/> 紀宝町(紀宝海岸) 人工海浜・人工リーフ		
事業の効果	波浪を低減、砂浜を維持・回復、海岸自然の回復		

【参照】

U R L	http://www.pref.mie.jp/KOWAN/plan/mikaise/index.htm http://www.pref.mie.jp/KOWAN/plan/kumanada/index.htm http://www.pref.mie.jp/kowan/gyousei/w-hp/ka-action/ka-action.htm http://www.pref.mie.jp/kowan/plan/kaap-minasoi12kouhyou/mie_map/map3/070.htm
-------	--

【概要図等】



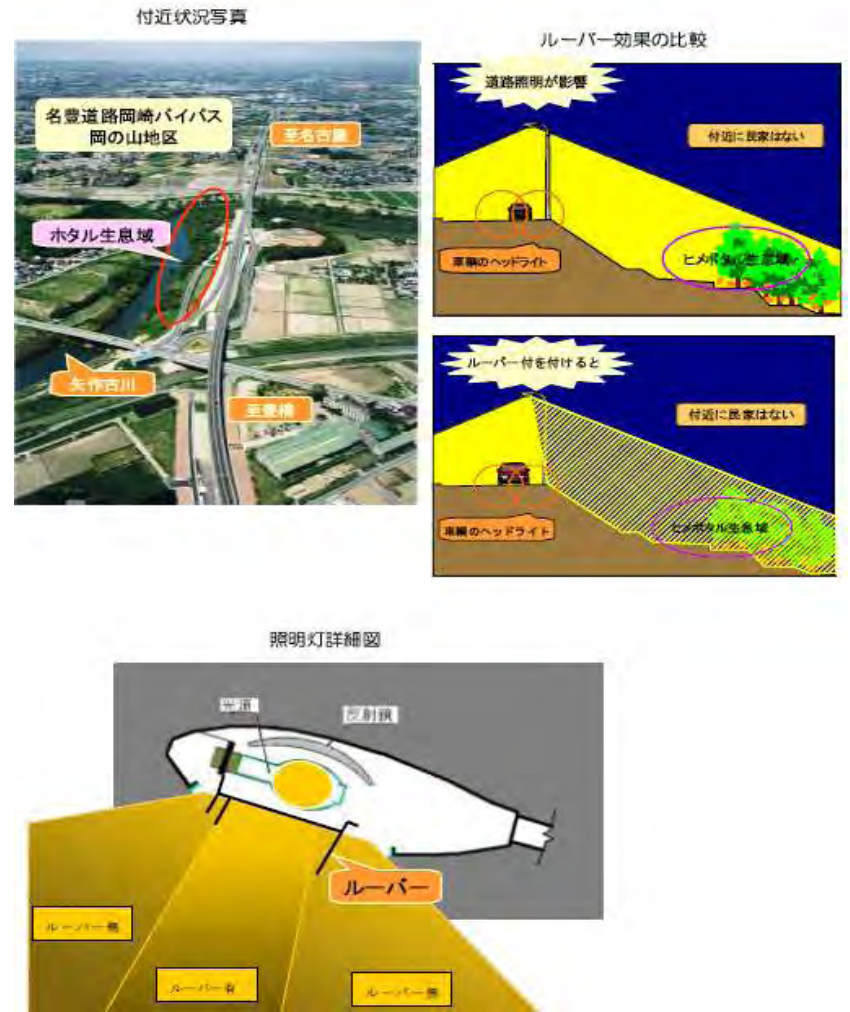
【事業の概要】

事業名	ホタルにやさしい照明施設		
実施主体	国土交通省	事業年度	平成10年度（供用）
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input type="checkbox"/> 生態系全般 <input checked="" type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 （主な対象：ホタル（ヒメボタル））		
実施目的	<input type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input checked="" type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	愛知県西尾市小島町の矢作古川付近 国道23号岡崎バイパス		
連携機関	—		
事業の概要	国道23号岡崎バイパスにおいてヒメボタルの生息が確認されているため学識経験者・地元関係者から成る「ホタルに優しい照明設置委員会」をH9に設置しヒメボタル生息地への影響の少ない道路照明灯について検討を行った。事前調査では、仮設照明の光源として高圧ナトリウムランプ、けい光水銀ランプ、光源なしの状態でのホタルの発光個体数、照度等の調査を行い、高圧ナトリウムランプがホタルに最も影響が少ないと考えられるため採用することとした。		
主な事業箇所と内容	L=400m（照明灯10基）		
事業の効果	H10、H11、H12の事後踏査の結果、H9の事前調査時と同程度のホタルの発光個体数が確認されているためホタルへの生息環境への影響は少ないものと思われる。		

【参照】

出典	中部地方整備局
----	---------

【概要図等】



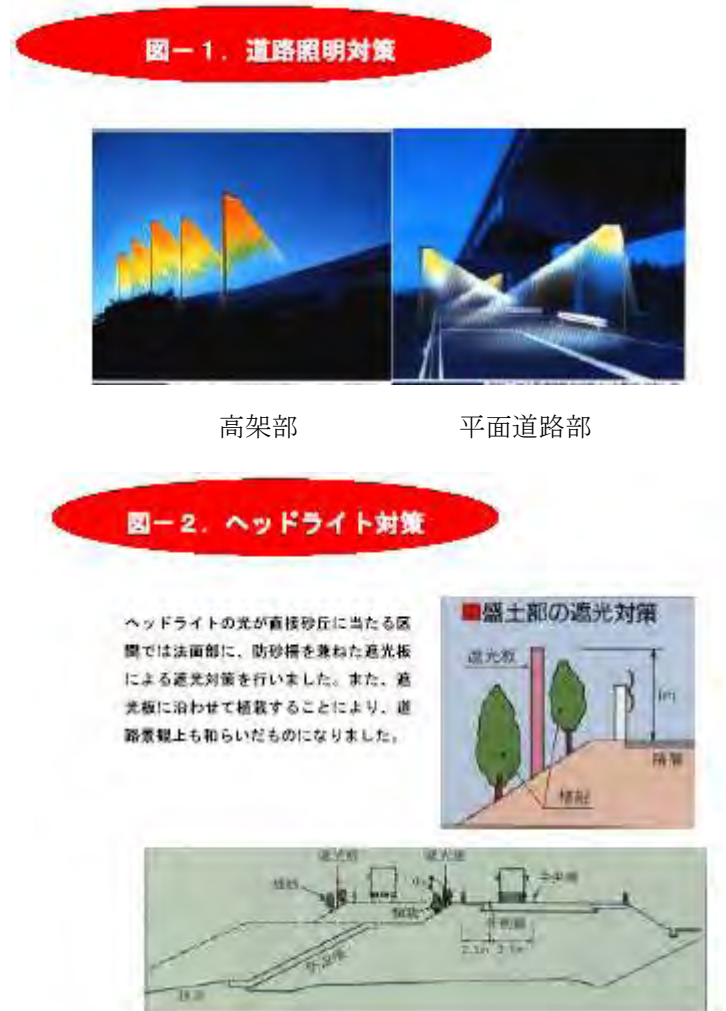
【事業の概要】

事業名	道路照明対策の実施（アカウミガメ）		
実施主体	国土交通省	事業年度	平成8年度（供用）
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input type="checkbox"/> 生態系全般 <input checked="" type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 （主な対象：アカウミガメ）		
実施目的	<input type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input checked="" type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	静岡県湖西市白須賀 国道1号潮見バイパス		
連携機関	—		
事業の概要	①道路照明灯による対策 ・平面道路部は歩行者の利用を考え演色性の比較的良好な高圧ナトリウム灯を使用。 ・高架部は自動車専用道路としての利用を考え演色性は悪いが形状の識別に優れている低圧ナトリウム灯を使用。 ・砂浜の照度が基準値を超える場合、カットルーバーにより照度をおとす。 ②ヘッドライトの遮光対策 ・ヘッドライトが直接砂浜にあたらないように遮光板（高さ1m）及び植栽を行った。		
主な事業箇所と内容	延長5.9km（うち対策約3.5km）		
事業の効果	高圧ナトリウム灯及び低圧ナトリウム灯を使用することでウミガメの走光性による影響を少なくできる。		

【参照】

出典	中部地方整備局
----	---------

【概要図等】



【事業の概要】

事業名	ビオトープ整備		
実施主体	国土交通省	事業年度	平成16年度～(供用)
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象: 動植物全般(ゲンジボタル等))		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input checked="" type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	長野県高山市丹生川町～清見町 国道158号中部縦貫自動車道(高山清見道路)・高山西IC		
連携機関	-		
事業の概要	道路により分断された里山環境の復元		
主な事業箇所と内容	<input type="checkbox"/> 樹木は全て現地のものを利用し、特に工事で発生した樹木の根株を移植 <input type="checkbox"/> 造成地表面には、表土、チップ材、砂、小石等を用いて多様な植物の生育環境を創出 <input type="checkbox"/> 工事で発生した表土を利用することによって、土の中に休眠している天然の種子や、近隣の植生から風・野鳥等が運び込む種子の定着を促進し、多様な植物が生育できるようにする <input type="checkbox"/> 工事で発生した大きな石をランダムに配置し、石の隙間に小動物や草などの植物が侵入・定着できるようにする		
事業の効果	整備後1年目: 緑が育ち、訪れるトンボの姿もふえた		

【参照】

出典	中部地方整備局
----	---------

【概要図等】



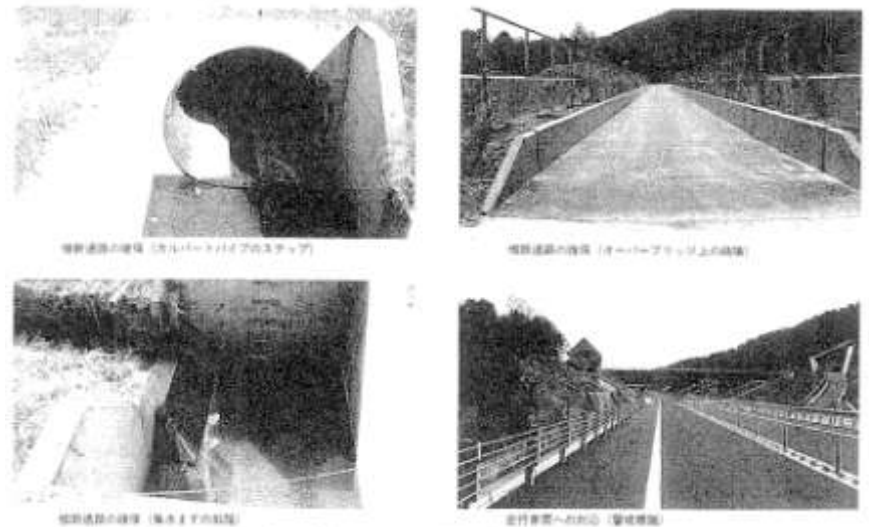
【事業の概要】

事業名	伊勢道エコロード		
実施主体	日本道路公団	事業年度	平成5年度(供用)
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象:)		
実施目的	<input type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input checked="" type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	三重県玉城町、伊勢市		
連携機関	-		
事業の概要	路線が通過する区間は、伊勢神宮を取り囲むように伊勢志摩国立公園に指定されているため、環境対策に配慮した設計を行ったほか、エコロードとして種々の対策を行った。		
主な事業箇所と内容	<ul style="list-style-type: none"> ・高速道路への侵入防止柵の設置 ・横断通路の確保(オーバーブリッジ、カルバートパイプ、カルバートボックス) ・鳥類の横断箇所の確保(横断誘導植栽) 		
事業の効果	横断路は、キツネ、タヌキ、テン、イタチ、イノシシ、サル、ウサギの利用が確認された。 (事後調査: 平成6年、平成9年に実施)		

【参照】

参考文献	道路環境影響評価の技術手法 (別冊 事例集 動物、植物、生態系)/国総研資料 第393-395号 別冊「エコロード」1997 亀山章編 (株)ソフトサイエンス社
------	--

【概要図等】



「国土技術政策総合研究所 提供」

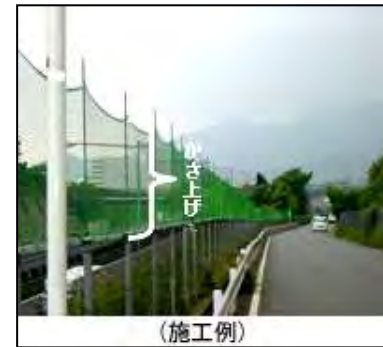
【事業の概要】

事業名	エコロード、ロードキル対策		
実施主体	中日本高速道路株式会社	事業年度	平成18年7月(完成)
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input type="checkbox"/> 生態系全般 <input checked="" type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象:シカ)		
実施目的	安全性と、自然環境に配慮した道路づくり		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input checked="" type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	静岡県、神奈川県 東名高速道路		
連携機関	—		
事業の概要	シカの侵入の可能性の高い、厚木IC～沼津IC(約70km区間)の全区間において上り線(山側)のフェンスの高さを1.5m～2.5mにかさ上げをする。		
主な事業箇所と内容	動物の侵入防止対策に力を入れ、高速道路はもちろん、周辺状況の変化も把握し、変化に応じた対策を続けていく		
事業の効果	安全な通行の確保とシカ等の動物の侵入を防ぎ保護をし、自然環境に配慮した道路の実現		

【参照】

URL	http://www.c-nexco.co.jp/local/kantokosin/news/20060627/index.html
参考文献	—

【概要図等】



(施工例)



【事業の概要】

事業名	ハイウェイ緑の里プロジェクト		
実施主体	中日本高速道路株式会社	事業年度	平成19年～
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象:)		
実施目的	<input type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input checked="" type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	愛知県岡崎市・新城市(東名高速)、刈谷市(伊勢湾岸道)		
連携機関	自治会・学校・会社などのボランティア団体		
事業の概要	地域の人々や、ボランティア団体とともに、共同プロジェクトとして花壇の整備、樹木の植栽、緑化・美化活動を行う		
主な事業箇所と内容	高速道路ののり面やインターチェンジ周辺などで花壇の整備、樹木の植栽、緑化・美化活動を行う		
事業の効果	地域環境の改善、地球温暖化抑制、高速道路の緑化、美化		

【参照】

URL	http://www.c-nexco.co.jp/variety/midori_no_sato/
参考文献	—

【概要図等】

【以下活動の状況です】



【事業の概要】

事業名	花街道整備事業		
実施主体	岐阜県	事業年度	平成元年～
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象：)		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input checked="" type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	岐阜県内域の道路 90 箇所（街道区間）		
連携機関	市町村、国土交通省		
事業の概要	「花の都ぎふ」運動の一環として全県にわたる花街道整備事業を展開し、沿道に花木を植栽し、四季折々の景観を道行く人が楽しめると共に、大気の浄化を図ることを目的とする。		
主な事業箇所と内容	道の駅やポケットパーク、構造物修景、道路沿いの民有地や道路敷地 30cm 程度の空間への植栽（四季が感じられる花木や、地域の個性が生きる花木の植栽）水源涵養機能と併用して保安林の活用、花街道標識設置		
事業の効果	大気の浄化 汚染のモニタリング 自然環境、景観の向上		

【参照】

URL	http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s11657/flower/00_top.htm
参考文献	—

【概要図等】



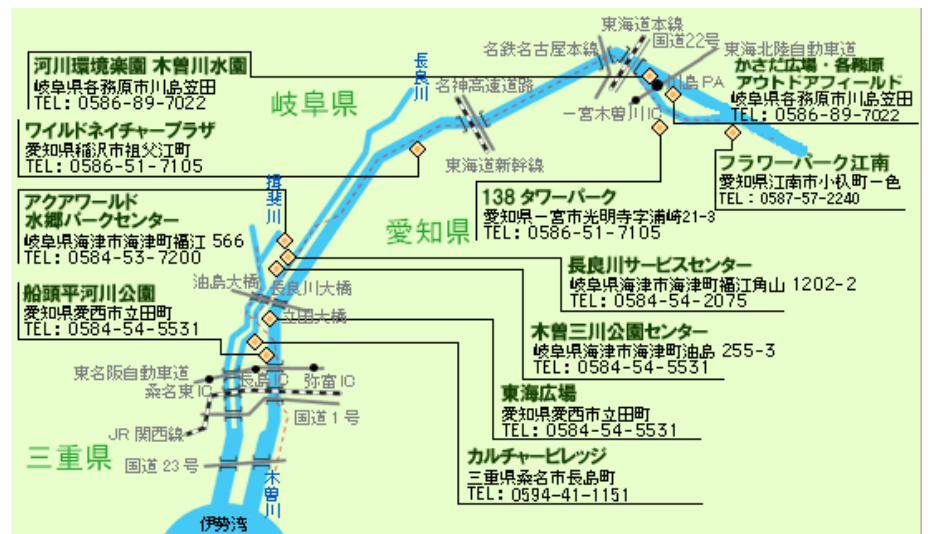
【事業の概要】

事業名	木曾三川国営公園整備事業		
実施主体	国土交通省	事業年度	昭和 62 年～（供用）
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象：)		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
対象区域	愛知県、岐阜県、三重県		
連携機関	—		
事業の概要	東海地方のレクリエーション需要の増大と多様化に応えるため、木曾川、長良川、揖斐川からなる木曾三川の広大なオープンスペースを活用した国営公園として整備をすすめている。		
主な事業箇所と内容	公園区域は地域特性により、三派川地区、中央水郷地区、河口地区に分けて整備されている。 ・木曾川が北派川・本川・南派川の 3 つに分流する自然に恵まれた地区（三派川地区） ・治水にかかわる歴史的遺産などが各所に見られる地区（中央水郷地区） ・海へとつながる広くおだやかな水面を有する地区（河口地区）		
事業の効果	緑化推進、環境学習の場の創出、景観美化、親水性向上とともに、人々に憩いの場としての魅力ある公園を実現		

【参照】

URL	http://www.kisosansenkoen.go.jp/
参考文献	国営公園パンフレット（社）日本公園緑地協会H19

【概要図等】



【事業の概要】

事業名	国営木曾三川公園 138タワーパーク (もくもくパラダイス)		
実施主体	国土交通省	事業年度	平成18年
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象:)		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input checked="" type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	愛知県一宮市		
連携機関	もくもく倶楽部		
事業の概要	タワーパークの東側約1万平方メートルは国営公園の一部で、国の当初計画では建物を中心とした整備が予定されていたが、ここは木曾川の河畔林が残る貴重な場所のため、貴重な自然を残したいという市民の願いからビオトープを造ることになった。		
主な事業箇所と内容	大きな池が配置され、在来種の木が植えられている。		
事業の効果	様々な木で作られる森、山、丘、林、池などがあり、自然と身近にふれあえ、楽しめる場所となった。		

【概要図等】



【参照】

URL	http://www.kisosansenkoen.go.jp/~tower138/m138asobu2.html http://www.kisosansenkoen.go.jp/~tower138/m138sisetu.html
参考文献	—

【事業の概要】

事業名	木曾三川公園 河川環境楽園・木曾川水園		
実施主体	国土交通省	事業年度	平成11年
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象:)		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input checked="" type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	岐阜県各務原市		
連携機関	自然共生研究センター		
事業の概要	木曾川が育んだ川の自然や風土・文化をモチーフに、河川における環境共生のモデルとなる空間(環境)を創出し、この下で学びかつ遊び楽しむことができる参加体験型の公園。		
主な事業箇所と内容	上流から下流まで、それぞれの河川形態に応じて自然な形態の平瀬、早瀬、淵等が形成される縦断勾配や、これに合わせて岩礁、岸壁、浜、州等を配置し、河川の生態に即した構造、形態とした。		
事業の効果	ビオトープ(右側の中州)にはオオヨシキリが営巣したり、マガモも飛来、営巣するようになった。		

【概要図等】



【参照】

URL	http://www.kisosansenkoen.go.jp/~kasenkankyou/mkasengoannai.html
参考文献	—

【事業の概要】

事業名	岩倉市自然生態園（たんぼの国のトンボの郷）		
実施主体	愛知県岩倉市	事業年度	平成5年～8年
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 （主な対象：トンボ等生物全般）		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input checked="" type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	愛知県岩倉市自然生態園		
連携機関	市民活動団体（ナチュラリストクラブ）		
事業の概要	自然生態園は、市街化で失われつつある身近な自然環境を保全・復元するため、隣接する津島神社の森と一体のものとして整備されたビオトープ公園で、公園面積が5520㎡、津島神社面積が977㎡から構成される。		
主な事業箇所と内容	ワークハウス、あずま屋（休憩所）、こうもりタワー、草屋根昆虫館		
事業の効果	土地の改良事業でできる余剰地で公園をつくることになり、工事の影響で元気がなくなった鎮守の森の保全・復元をし、トンボやバッタの生息できるような空間づくりを目指した公園作りをした。公園完成までの間、手掘りの池をつくりトンボが生息できる池とした。トンボは約20種が生息する。		

【参照】

URL	http://www.city.iwakura.aichi.jp/culture/88vtda000002akd.html
参考文献	—

【概要図等】



【事業の概要】

事業名	名古屋市八竜緑地及び市民緑地		
実施主体	名古屋市	事業年度	平成6年～（緑地整備） 平成16年～（市民緑地化）
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般が対象 <input type="checkbox"/> 特定の希少種が対象 （主な対象種：トウカイコモウセンゴケ・シラタマホシクサ等）		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input checked="" type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	名古屋市八竜緑地及び市民緑地 名古屋市守山区大森		
連携機関	水源の森と八竜湿地を守る会		
事業の概要	八竜緑地は名古屋市がビオトープの保全と自然観察のための整備を進めている緑地で、名古屋市内では珍しい湿地が残っている。		
主な事業箇所と内容	雑木林の中の道を散策でき、池がある。池の北の端には栈橋のように木道が作られていて、池の中が観察できるようになっている。自然観察会が開催されていて、保護区域のフェンスの中を観察できる。		
事業の効果	希少種トウカイコモウセンゴケ・シラタマホシクサ等の生育地である名古屋では珍しい湿地の環境を保全をしつつ、市民が、自然の中を散策したり自然観察したりして自然に親しめる空間となっている。		

【参照】

URL	http://www.city.nagoya.jp/ku/moriyama/machi/miryoku/tanken/nagoya00054516.html http://www.city.nagoya.jp/_res/usr/c/058/574/2008midorino-nenpou03.pdf
-----	--

【概要図等】



【事業の概要】

事業名	名古屋市相生山緑地（オアシスの森）		
実施主体	愛知県名古屋市	事業年度	平成10年～ (平成16年都市緑地として告示)
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般が対象 <input type="checkbox"/> 特定の希少種が対象 (主な対象種:)		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input checked="" type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	愛知県名古屋市相生山緑地 名古屋市天白区野並		
連携機関	樹林地地主・市民グループ「相生山緑地オアシスの森くらぶ」		
事業の概要	名古屋市天白区野並にある相生山緑地(都市計画決定区域123ヘクタール)を名古屋市が借地方式でその一部の整備を行い、市民参加で柴刈など植生管理をし、自然観察会などを開く。市民の手掘りのトンボ池や、カブトムシのための堆肥ベッドなどもあり、さまざまな生き物と触れ合うことができる。		
主な事業箇所と内容	人の手が入らなくなり、陽のあたらない暗く荒れた森を市民と行政が一緒になって良好な雑木林に育てていく。整備は必要最小限の施設とし、「オアシスの森」を守り育てる“人づくり”にも取り組んでいる		
事業の効果	たくさんのヒメボタルが見られるようになり、生物の多様性の向上が期待される。		

【参照】

URL	http://www.city.nagoya.jp/kurashi/seikatsu/dourokawa/midori/nagoya00009619.html http://www.city.nagoya.jp/_res/usr/c/058/574/2008midorino-nenpou03.pdf
-----	--

【概要図等】



【事業の概要】

事業名	名古屋市水広公園自然生態園		
実施主体	名古屋市	事業年度	平成8年度～
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般が対象 <input type="checkbox"/> 特定の希少種が対象 (主な対象種:)		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input checked="" type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	名古屋市水広公園自然生態園 名古屋市緑区鳴海町		
連携機関	-		
事業の概要	水広下池の隣に整備された、復元型のビオトープ。地下水をくみ上げて水路に流し、池などが整備されトンボなどの生き物が生息でききるよう工夫がされている。周りの雑木林にも散策路が整備され、自然が楽しめるようになっている。面積: 58,000㎡(水広下池12,000㎡)		
主な事業箇所と内容	自然観察園、湿性植物育成区域、泉源、島、素掘り水路、観察デッキ、野鳥観察舎、芝生広場、魚釣り池、レストスペース、エントランス広場		
事業の効果	水広下池を中心とした自然環境の保全をし、かつ地区公園として住民の憩いの場となる公園		

【参照】

URL	http://www.city.nagoya.jp/_res/usr/c/058/574/2008midorino-nenpou00.pdf
-----	---

【概要図等】



【事業の概要】

事業名	あいち健康の森公園（生きもの達の谷）		
実施主体	愛知県	事業年度	平成12年度 （生きもの達の谷開設）
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般が対象 <input type="checkbox"/> 特定の希少種が対象 （主な対象種： ）		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input checked="" type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	あいち健康の森公園 愛知県大府市森岡町		
連携機関	—		
事業の概要	全体面積約100haのあいち健康の森は、5つのゾーン（健康・運動・研究・生きがい・福祉）に分かれている。普通河川源吾川の調整池を利用し、ビオトープを整備した。水源は湧水、雨水を利用。		
主な事業箇所と内容	湧水等の水源を親水（せせらぎ、ビオトープ）、水質浄化、散水（景観）を目的とした環境用水として利用した。また、湧水等の地下水は、涵養により適切な保全が図られる。		
事業の効果	市民の憩いの場として活用されている。		

【概要図等】



【参照】

URL	http://hibisun.exblog.jp/tags/%E3%81%82%E3%81%84%E3%81%A1%E5%81%A5%E5%BA%B7%E3%81%AE%E6%A3%AE/ http://www.aichi-toshi.or.jp/park/park(HP)/kenmori/index.html http://www.pref.aichi.jp/cmsfiles/contents/0000008/8962/kisosiryou.pdf
-----	---

【事業の概要】

事業名	西尾いきものふれあいの里		
実施主体	愛知県西尾市	事業年度	平成11年 （開設）
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般が対象 <input type="checkbox"/> 特定の希少種が対象 （主な対象種： ）		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input checked="" type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	西尾いきものふれあいの里 西尾市家武町		
連携機関	—		
事業の概要	近年の都市化の進行に伴って、人と自然のふれあいの場が減少した。このため小動物や昆虫、野鳥などが生息する、身近な自然の保全が大変重要となっており、西尾いきものふれあいの里は、東部丘陵地の小草池と万燈山周辺の自然を守りながら、身近な里山の自然にふれることができる場として整備した。		
主な事業箇所と内容	22.4haのふれあいの里には、ネイチャーセンターやビオトープガーデン、自然観察路、トンボの里、チョウの小径などが整備され、自然に親しんでいただけるように観察会や体験学習会などをひらいている。		
事業の効果	身近な里山の自然体験の場として活用される。		

【概要図等】



【参照】

URL	http://www.city.nishio.aichi.jp/kaforuda/16kankyuu/kankyuu/ikimono/ikimono.html
参考文献	—

【事業の概要】

事業名	児ノ口公園		
実施主体	愛知県豊田市	事業年度	平成8年(竣工)
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般が対象 <input type="checkbox"/> 特定の希少種が対象 (主な対象種:)		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input checked="" type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	児ノ口公園 愛知県豊田市		
連携機関	地域ボランティア団体、老人会、子供会、商店街など		
事業の概要	多自然工法により再生させた五六川は、公園内を蛇行して流れている。護岸は空石積みで整備されており、止水域の形成等と併せて多様な生物が生息できる空間を形成している。国道側には里山を造成し、市民の手により約8000本の植樹がなされ、幹線道路と公園の緩衝帯としての役割を果たしている。また、本来湿地帯として整備される予定だったエリアは、現在では共有のたんぼとして地域に利用されている。公園内の園路はほとんど舗装されておらず、利用者が通りやすい場所が園路として形成されている。公園面積：2ha		
主な事業箇所と内容	都心部における自然空間の創出を図り、原風景や五六川の再生による豊かな生物生息空間の形成をさせて、雑木林(里山)の造成による緩衝帯の形成を施し、遊具の撤去をした		
事業の効果	緑地・水辺をつなぐネットワークを強化し、さらに、緑地・水辺をネットワーク化することにより、相互の生態系の維持にも寄与している。		

【参照】

URL	http://www.mlit.go.jp/common/000030133.pdf
参考文献	—

【概要図等】



再生された五六川



市民に利用されているたんぼ



【事業の概要】

事業名	三重県民の森(ピオトープモデル園)		
実施主体	三重県	事業年度	平成10年(完成)
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 都市関連事業 <input type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般が対象 <input type="checkbox"/> 特定の希少種が対象 (主な対象種: トンボ、湿地植生)		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input checked="" type="checkbox"/> 自然の創出 <input type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input checked="" type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	三重県民の森 三重県菟野町		
連携機関	三重県菟野町・NPO・ボランティア団体など		
事業の概要	三重県民の森には水辺空間が無いこと、公園の近くには避暑にくる赤とんぼを観察できる御在所岳があることから、自然とのふれあいが少なくなった子ども達に環境学習の場として活用してもらうことを目的としたトンボの生息環境を創出するピオトープの整備をした。		
主な事業箇所と内容	池の形状を複雑にするためひょうたん型にし、くびれた箇所に橋を設けた。観察路は池の周囲を囲むように設けられている。池の周囲には伐採した木や玉石を敷き小動物や、昆虫の住めるような配慮をした。		
事業の効果	湿地池にはコナギ、イヌビエなどの湿性植物12種や、土羽部にはイタドリ、ケアタリソウなど26種の陸上植物が生息している。		

【参照】

URL	http://www.mie-kenminnomori.join-us.jp/index.htm http://www.mec.or.jp/main/sizen/sizen/No.6.pdf http://www.mie-kenminnomori.join-us.jp/annai/ennaimap/ennaimap.htm#pagetop
-----	---

【概要図等】



完成後のピオトープ園(1)



完成後のピオトープ園(2)



【事業の概要】

事業名	水辺の楽校プロジェクト		
実施主体	国土交通省、岡崎市	事業年度	平成13～24年度
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象：)		
実施目的	<input type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input checked="" type="checkbox"/> 自然の創出 <input type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input checked="" type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	愛知県岡崎市 矢作川(日名橋河川緑地、矢作橋上下流、渡橋河川緑地)		
連携機関	地元教育委員・小中学校・PTA・公園関係等		
事業の概要	身近な自然空間である河川を子供達の自然体験・自然空間として活用する為、水辺へのアクセス及び拠点施設の整備を推進。		
主な事業箇所と内容	<input checked="" type="checkbox"/> 拠点ゾーンを結ぶ散策路(サイクリングロード)延長5kmの整備 <input checked="" type="checkbox"/> 日名橋拠点ゾーン(下流部)の整備(公園整備3200㎡、トイレ2基、東屋1基、複合遊具1基、散策路(サイクリングロード)延長300m) <input checked="" type="checkbox"/> 渡橋、矢作橋(下流部)、日名橋(上流部)の拠点ゾーン1式(多目的広場、トイレ、小公園)散策路(サイクリングロード)延長4550m		
事業の効果	3箇所拠点地区のうち一部が平成13年から使用開始しており、現在地域住民の健全なレクリエーションの場として利用されているほか中学校によるアースワーク大会などが催される。		

【概要図等】



一部供用区間



【参照】

URL	http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s11654/kako/jireisyuu/1kengai/13kasen/20okazaki.pdf
参考文献	—

【事業の概要】

事業名	栗栖川やんちゃ村(水辺の楽校プロジェクト)		
実施主体	国土交通省、犬山市	事業年度	平成10～18年度
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象：ホタル類、魚類、鳥類)		
実施目的	<input type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input checked="" type="checkbox"/> 自然の創出 <input type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input checked="" type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	愛知県犬山市 栗栖川		
連携機関	地元小学校、地区住民、		
事業の概要	自然体験や遊びの場が少なくなった子供達の為の親水空間として栗栖川を活用する為、整備を推進。		
主な事業箇所と内容	〈自然ゾーン〉樹木を大切に、鳥や魚、ホタルなどの生き物に出会う 〈憩いのゾーン〉広場でピクニックなどをして楽しめる空間 〈川遊びゾーン〉川に住む生き物の観察などができる 〈森と冒険のゾーン〉木でつくられた道があり、鳥や魚の観察ができる		
事業の効果	住民、子供達により栗栖川の昔～未来を考えるワークショップを行い、川に対する個々の意識を高める。		

【概要図等】



【参照】

URL	http://www.pref.aichi.jp/kensetsu-somu/ichinomiya-kensetsu/kensetsu2/kurisu/kurisu.html http://www.inuyama-aic.ed.jp/kurisu.h.p/yantya/yantya.html
参考文献	—

【事業の概要】

事業名	矢田川子どもの水辺（水辺の楽校）		
実施主体	国土交通省、名古屋市	事業年度	平成19年度～
実施目的	<input type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input checked="" type="checkbox"/> 自然の創出 <input type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input checked="" type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 （主な対象： ）		
対象区域	愛知県名古屋市 庄内川水系矢田川		
連携機関	地元市民団体、河川管理者、教育関係者等		
事業の概要	総合学習や日常的な利用を中心として、自然にふれあう・地域の文化を学ぶ・たくさんの人々にふれあい交流を深める、をコンセプトに多くの人に利用してもらい水辺に親しんでもらうことを目標に水辺整備をする		
主な事業箇所と内容	ふれあい橋付近の上下流一体に緑地整備 ワンド、中州の整備 総合学習の場として活用		
事業の効果	安全に水辺に近づけるような河川整備が進められ、小中学校において「総合的な学習の時間」の実施や完全学校週5日制の開始などに伴い環境学習や自然体験活動の場として利用される		

【参照】

URL	http://www.cbr.mlit.go.jp/kisya/2007/1547-00.pdf http://www.cbr.mlit.go.jp/kisya/2008/0631.pdf
参考文献	—

【概要図等】



【事業の概要】

事業名	土岐川水辺の楽校		
実施主体	国土交通省、瑞浪市	事業年度	平成8年度～
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 （主な対象： カワヨシノボリ、ニゴイ等）		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input checked="" type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	岐阜県瑞浪市土岐町地内 土岐川		
連携機関	地元小学校、保育園・市民団体・河川管理者・教育関係者等		
事業の概要	治水上の安全を確保し生態系を壊すことなく子供達が安心して川とふれあい、自然を学べる川づくりをし、清掃活動や川に住む動物の観察・学習などを進める		
主な事業箇所と内容	子供達が川に近づきやすいように自然に配慮した緩傾斜護岸や遊歩道、階段等の整備を行い、学校や地域住民、関連機関と協力し、総合学習の支援や各種広報活動を行い自然体験の場、遊びの場として活用されるような仕組みをつくる		
事業の効果	地域の川を愛護する気持ちや川への関心を高めることにより、地域一体となった魅力ある川づくりの実現		

【参照】

URL	http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s26007/
参考文献	—

【概要図等】



【事業の概要】

事業名	戸石川水辺の楽校		
実施主体	国土交通省、岐阜市	事業年度	平成10年度～
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象:水生生物、ホタル)		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input checked="" type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input checked="" type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	岐阜県岐阜市 戸石川流域		
連携機関	水辺の学校運営協議会(自治会、用排水組合、水防団、子供会、老人会) 教育関係者(学校、各PTA) 国、県、市など		
事業の概要	自然の状態をできる限り保全、瀬や淵、せせらぎなどの自然環境をつくりだすとともに、子供達が自然と出会う安全な水辺を整備し、河川美化活動や啓蒙教育、環境にまつわる催し等、地域住民協力のもと子供達が川で遊んでいけるような仕組みをつくり活動を長く持続させることを目指す		
主な事業箇所と内容	水辺の楽校運営組織を設立し、子供を中心に地域で支える組織づくりをし、日常的な維持管理は地域で行い、地域ぐるみの水質向上活動として、浄化槽の合併、家庭内でのエコ活動推進し、川遊びイベントの充実や川遊びのルール策定、美化活動などに取り組んでいる		
事業の効果	身近に自然とふれあえることができる環境が整い、快適であると同時に自然を守る意識が育まれる		

【参照】

URL	http://www.city.gifu.lg.jp/c/17060028/17060028.html
参考文献	—

【概要図等】



【事業の概要】

事業名	水辺の楽校		
実施主体	国土交通省、海津市、輪之内町	事業年度	平成14年～平成20年
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在		
実施目的	<input type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input checked="" type="checkbox"/> 自然の創出 <input type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input checked="" type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	岐阜県海津市、輪之内町 長良川		
連携機関	地域住民等		
事業の概要	自然豊かな河川空間を活かし、地域住民等と連携した整備を推進。 水辺へのアクセスを容易にする緩傾斜護岸整備を実施、工事の際は従来のストーンネットに変えて自然石マットを使用。		
主な事業箇所と内容	親水護岸の整備 親水施設の整備		
事業の効果	水辺が自然体験の場、遊びの場として活用される		

【参照】

URL	http://www.cbr.mlit.go.jp/kikaku/jigyou/data/pdf/h1701_08.pdf http://www.cbr.mlit.go.jp/15yosan/15kasen/03.htm http://www.kisosansen-plan.jp/ryuiki/03/shiryo-7.pdf
-----	---

【概要図等】



【事業の概要】

事業名	壁沢川水辺の楽校		
実施主体	国土交通省、中津川市	事業年度	平成12年～
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象: モリアオガエル・アマゴ・アブラハヤ・オニヤンマ・ナツアカネ)		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input checked="" type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	岐阜県中津川市川上地内 壁沢川		
連携機関	中津川市、地元小学校、地元住民		
事業の概要	カワゲラウオッチングや魚道周辺の観察など直接川の中で活動を行い、様々な視点から水生生物とふれあえる場を目指している。また、ホタルの餌となるカワニナの養殖を行い、ホタルの保護活動をする。		
主な事業箇所と内容	平成14年から溪流保全工が施工された。平成20年には川上地域づくりネットワーク主催の地元学校向け行事としてホタルの放流及び生き物調査(7月頃)が行われた		
事業の効果	地域の活性化、親水性の向上		

【概要図等】



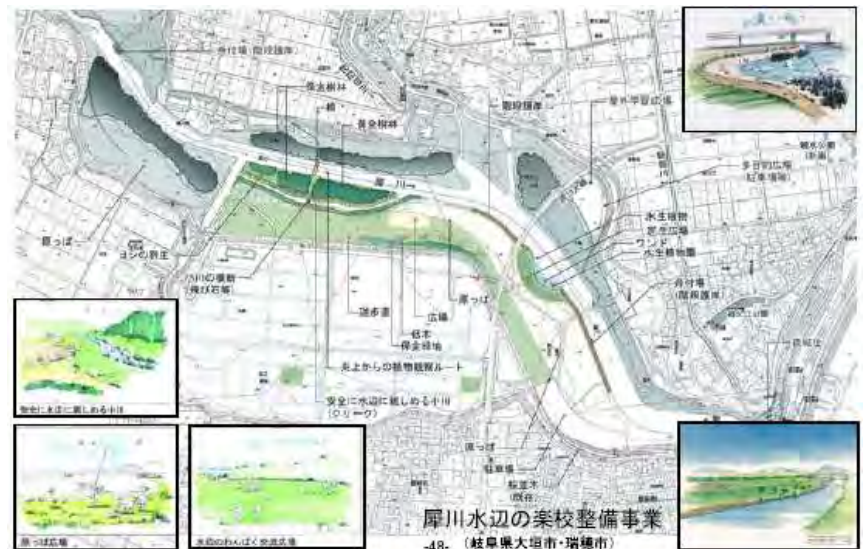
【参照】

URL	http://www.gifu-ecopavilion.jp/ecopavilion/tosho/db/db-mizu/mizube/pdf/mizube31.pdf
参考文献	—

【事業の概要】

事業名	犀川子どもの水辺の楽校		
実施主体	国土交通省、瑞穂市、大垣市	事業年度	平成16年～
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象:)		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input checked="" type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	岐阜県瑞穂市、大垣市 犀川・犀川遊水地		
連携機関	県市・犀川子どもの水辺協議会・地域関連団体		
事業の概要	地元学校では、水質試験(透視度計、pHテスト、CODテストなど)による長良川と犀川の水質状況比較などの学習機会を設けるとともに、間伐材を使用したゴミ不法投棄防止の啓発看板の作成・設置をすることで、子ども達の河川環境への関心を深め、ゴミ問題や不法投棄について学習するなどの総合学習を実施している。 イベントとしては、自然観察会や野鳥調査、工場の見学、川辺でのリクリエーションイベントなどを開催している。		
主な事業箇所と内容	犀川河川公園駐車場周辺にあじさいの植栽を行ったり、川にすむ魚の観察など犀川遊水地で定期的に色々なイベントを開催している		
事業の効果	環境学習の場として良好に機能している		

【概要図等】



【参照】

URL	http://www.geocities.jp/saikawa_yusuichi/index.html http://www.kisosansen-plan.jp/ryuiki/02/shiryo-2.pdf
-----	--

【事業の概要】

事業名	土岐川水辺の楽校		
実施主体	国土交通省、多治見市	事業年度	平成8年～
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象：)		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input checked="" type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	岐阜県多治見市		
連携機関	市職員、自然保護に関連する団体、教育関係者、一般市民で構成される「水辺の楽校推進協議会」		
事業の概要	河川を自然体験、自然学習等の場として活用する「水辺の楽校」構想の一環として、イベントゾーンでは、広い河川敷を利用した各種イベントを行っている。		
主な事業箇所と内容	イベント型、固有名詞型、装置型の3つに区分されるソフト事業と土岐川両岸を6つにゾーニングし、その特色に基づいた整備やそれぞれのゾーンをつなぎ周遊できる「土岐川プロムナード」、また、自然学習の拠点となる「土岐川観察館」の設置というハード事業がある。		
事業の効果	人と自然が共存する川づくりを進めながら、土岐川に安心して周遊、散策のできる歩行空間を確保し、その空間が川と親しみ憩える場になることを目指している。		

【参照】

U R L	http://www.cbr.mlit.go.jp/shonai/body/08tusinbo/02rakukou.html http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s11654/kako/jireisyuu/0kennai/03kasen/02tajimi3.pdf
参考文献	—

【概要図等】



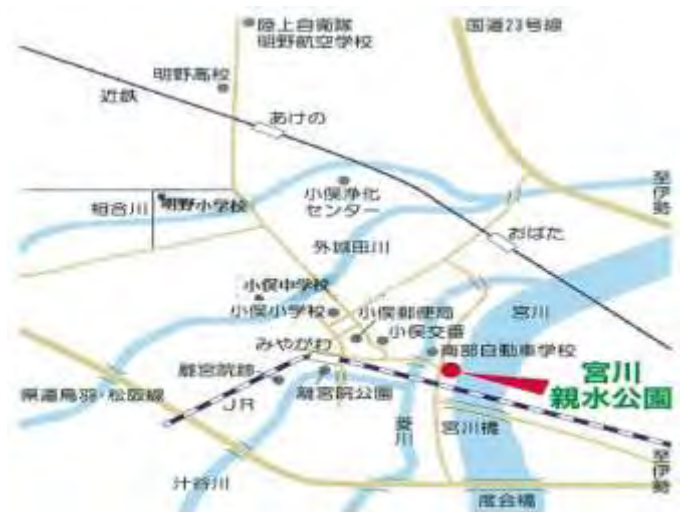
【事業の概要】

事業名	桜の渡し（水辺の楽校プロジェクト）		
実施主体	国土交通省、伊勢市	事業年度	平成8～11年度
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象：)		
実施目的	<input type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input checked="" type="checkbox"/> 自然の創出 <input type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input checked="" type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	三重県伊勢市 宮川（小俣町）		
連携機関	—		
事業の概要	伊勢街道を旅してきた人々が利用した「桜の渡し」跡に「水辺と自然の活動ゾーン」「歴史と自然の学習ゾーン」など人々が自然に親しみ歴史を学べる水辺の整備事業が進められた。		
主な事業箇所と内容	広場の設置、親水護岸、船着場の再現、		
事業の効果	地域の憩いの場、学習の場となっている。		

【参照】

U R L	http://www.miyarune.jp/map/karyu/spot_k/spot25.html
参考文献	—

【概要図等】



【事業の概要】

事業名	水辺の楽校		
実施主体	国土交通省、多気町	事業年度	平成8年～11年度
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象：)		
実施目的	<input type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input checked="" type="checkbox"/> 自然の創出 <input type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input checked="" type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	三重県多気町 佐奈川(佐奈川と榑田川合流点付近)		
連携機関	-		
事業の概要	身近にある河川を活用して、子ども達に自然とのふれあいや体験の場を提供できるように市町村と連携して実施する		
主な事業箇所と内容	佐奈川と榑田川の合流点付近を桜堤と併せて水辺の生物などを観察できるように多気町と国土交通省で連携し水辺の楽校とする。		
事業の効果	釣り、散歩、休憩、花見など家族が楽しめる場となっている。		

【参照】

URL	http://www.cgr.mlit.go.jp/chiiki-sesaku/kyoiku/kyoiku_jirei/kyoiku_jirei02.pdf http://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/tushinbo/h15/index.htm
-----	--

【概要図等】



榑田川合流部(船着き場を兼ねた護岸)

佐奈川右岸の桜づつみ



佐奈川 桜づつみイメージ(水辺の楽校プロジェクト構想を含む)

【事業の概要】

事業名	水郷の森「水辺の楽校」		
実施主体	国土交通省、桑名市	事業年度	平成10年～
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象：)		
実施目的	<input type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input checked="" type="checkbox"/> 自然の創出 <input type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input checked="" type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	三重県桑名市長島町西川地内 木曾川右岸河川敷		
連携機関	-		
事業の概要	近年の都市化に伴い、子ども達にとって自然とのふれあい体験や水遊びの場の提供などを実現させる場としての「水辺の楽校」実現		
主な事業箇所と内容	輪中の郷、国営木曾三川公園カルチャービレッジ公園内の施設や遊具の充実を図り、果樹園や林に集まる野鳥や虫の観察ができ、クイズラリーなどのイベントも開催される		
事業の効果	子ども達にとって自然とのふれあい体験や水遊びの場の提供などを実現		

【参照】

URL	http://www.city.kuwana.lg.jp/culture_sports_and_education_article_838.html
参考文献	-

【概要図等】



【事業の概要】

事業名	水辺の楽校いわた		
実施主体	国土交通省、磐田市	事業年度	平成13年～16年度
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象:)		
実施目的	<input type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input checked="" type="checkbox"/> 自然の創出 <input type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input checked="" type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	静岡県磐田市岩田地区(天竜川のかささぎ大橋～支川-雲済橋の合流点までの3k)		
連携機関	いわた推進協議会		
事業の概要	河川の持つ様々な機能を活かし、身近な遊びや教育の場として安全な水辺を整備し、子ども達が自然の中で遊んだり生活体験ができるように地域と共働で水辺の楽校体制を作る		
主な事業箇所と内容	子供向けの分かりやすい観察ガイドブックを作成し、水辺の楽校いわた(陸・草地環境ゾーン、水辺(せせらぎ)環境ゾーン、水辺(淵)環境ゾーンの3ゾーンに分けられている)に生息する生き物や自然に楽しく触れ合えるような配慮をしている。		
事業の効果	子ども達にとって自然とのふれあい体験や水遊びの場の提供などを実現		

【参照】

URL	http://www.cbr.mlit.go.jp/hamamatsu/sougou/mizube/index.html
参考文献	—

【概要図等】



水辺(せせらぎ・ふち)環境ゾーン



陸・草地環境ゾーン

【事業の概要】

事業名	水辺の楽校		
実施主体	国土交通省、駒ヶ根市、豊丘村、大鹿村	事業年度	平成8年～
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 (主な対象:)		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input checked="" type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域(流域や自治体単位等) <input checked="" type="checkbox"/> 狭域(地区・箇所単位等)		
対象区域	長野県駒ヶ根市・中沢地区/豊丘村・河野地区/下伊那郡大鹿村・大河原地区 天竜川・小渋川		
連携機関	市・市民団体・PTA・教育関係者		
事業の概要	川を遊びや体験の場として整備し、身近に感じてもらうことを目的とする。また、大鹿村の大鹿小学校では水辺の学校プロジェクトとして防災に対する啓蒙にも努める		
主な事業箇所と内容	天竜川(駒ヶ根・豊丘村・飯田市の3ヶ所)と小渋川(大鹿村)にあり、河川に親しめる水辺やビオトープを整備し動植物に配慮した河川や水路(親水拠点)を整備する		
事業の効果	子ども達が自然と出会える安全な水辺の整備、地域づくりの実現や河川における環境教育の充実を図る		

【参照】

URL	http://www.tenjo.go.jp/~jimushohp/work/school.html
参考文献	—

【概要図等】



水辺の楽校(駒ヶ根市)



小渋川(大鹿村大河原)



水辺の楽校(駒ヶ根市中沢地区)

【事業の概要】

事業名	総合学習館かわらんべ（水辺の楽校いいだ）		
実施主体	国土交通省、飯田市	事業年度	平成12年～
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 （主な対象：）		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input checked="" type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input checked="" type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	長野県飯田市・川路・龍江・竜丘地区 天竜川		
連携機関	市・市民団体・PTA・教育関係者		
事業の概要	広い河川敷を利用し整備された水辺の楽校。平成14年に治水対策事業が竣工し安全かつ川を楽しむ学習の場として自然観察や散策に利用される。		
主な事業箇所と内容	「天竜川の学習」「地域コミュニティ」「防災の拠点」の3本柱で活動をし、生き物観察や子供達の自然環境についての研究発表会、企画展示物を使つての総合学習などに取り組み、子供の環境学習の場として充実させている。また、かわらんべ館内には図書室や学習室もある。		
事業の効果	ゴミがなく清潔に管理され、周囲の河川環境も保全され景観的にも良くなっている。		

【参照】

U R L	http://www.tenjo.go.jp/kawaranbe/
参考文献	—

【概要図等】



かわらんべ正面の小川で生き物探し



川遊びのルール出張講座



かわらんべ子ども研究員の発表



企画展示物を使つての総合学習

【事業の概要】

事業名	長良川プロムナード		
実施主体	国土交通省、岐阜県、岐阜市	事業年度	平成12年～17年度
事業分類	<input type="checkbox"/> 河川関連事業 <input type="checkbox"/> 港湾・海岸関連事業 <input type="checkbox"/> 道路関連事業 <input type="checkbox"/> 都市関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> ふれあい・教育関連事業 <input type="checkbox"/> その他		
対象種別	<input checked="" type="checkbox"/> 生態系全般 <input type="checkbox"/> 特定の対象種が存在 （主な対象：）		
実施目的	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の保全や再生 <input checked="" type="checkbox"/> 自然の創出 <input checked="" type="checkbox"/> 自然や生き物への配慮		
空間種別	<input type="checkbox"/> 広域（流域や自治体単位等） <input checked="" type="checkbox"/> 狭域（地区・箇所単位等）		
対象区域	岐阜県岐阜市 長良川		
連携機関	住民・鶴匠・温泉旅館組合・学識者		
事業の概要	岐阜市の観光シンボル金華山・長良川を眺めながらゆったりと散策できるように長良橋周辺から鶴飼い大橋周辺までの空間を整備し、回廊として生まれ変わらせるため計画が構想された。		
主な事業箇所と内容	7つの空間にゾーニングし、そのうち鶴飼観覧ゾーンに地域再生に配慮した治水事業を設計施工 <input checked="" type="checkbox"/> 既設根固め撤去・設置・袋詰め根固め設置 <input checked="" type="checkbox"/> 木工沈床設置・捨て石工・自然石連結ブロック設置 <input checked="" type="checkbox"/> 階段護岸工・平場コンクリート・遊歩道・木床板・スロープ設置 <input checked="" type="checkbox"/> 河川情報板設置		
事業の効果	プロムナード整備を行った護岸や河畔道路では観光客が散策や鶴飼の観覧を楽しむことができるようになるなど、雄大な自然に癒される空間として生まれ変わった。		

【参照】

U R L	http://www.mlit.go.jp/chosahokoku/h17giken/program/kadai/pdf/ippan/kib2-03.pdf
参考文献	—

【概要図等】

